Panasonic

DVDプレーヤー

品番 DVD-A300

取扱説明書





DVD VIDEO

COMPACT disc DIGITAL VIDEO

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

このたびはＤＶＤプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
　そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。

■保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

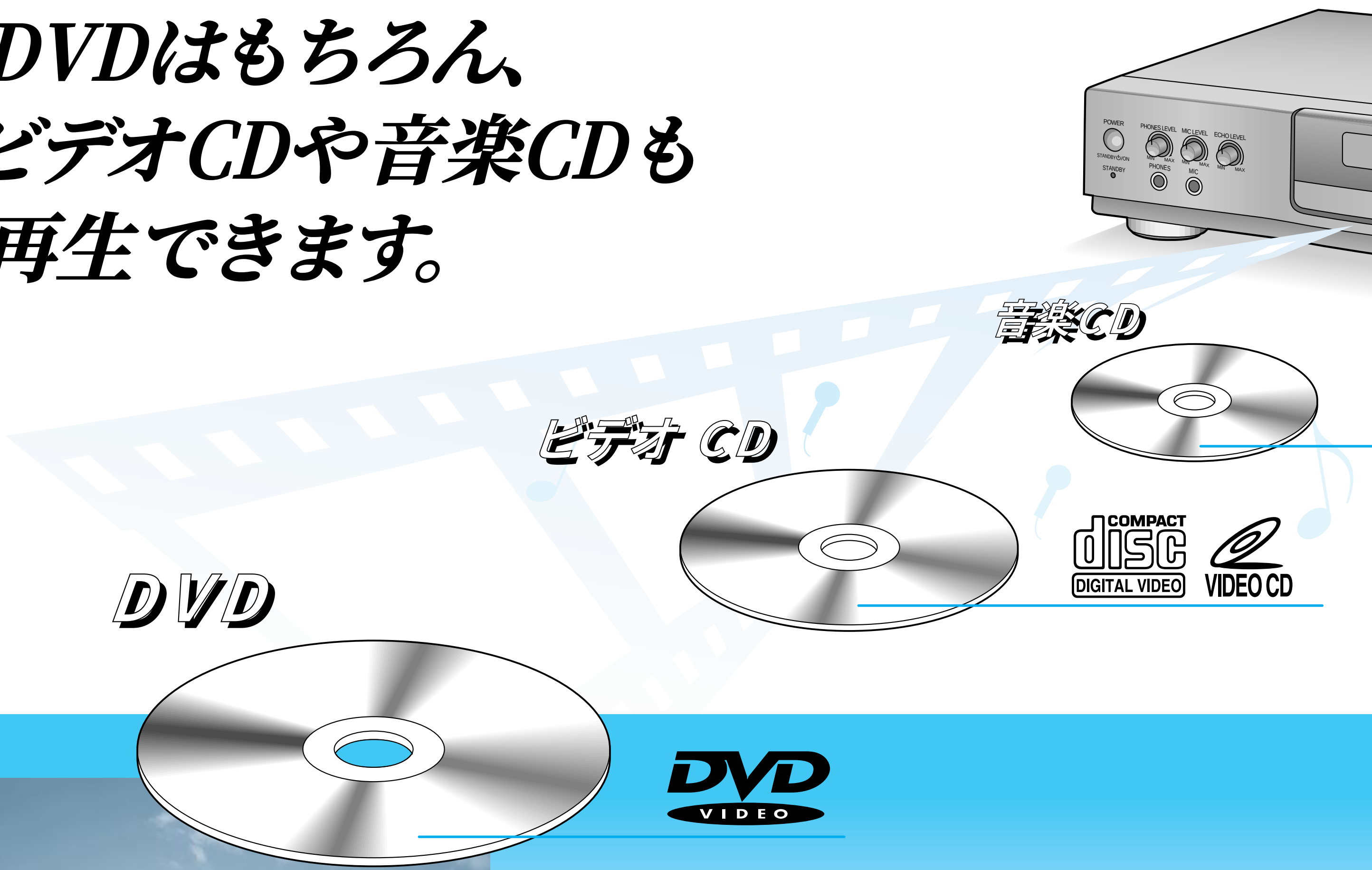
■製造番号（製品本体後面に表示）は、品質管理上重要なものです。
　製品本体と保証書の番号を照合してください。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

VQT6728-2

DVDはもちろん、ビデオCDや音楽CDも再生できます。





DVDは、高画質、高音質、

デジタル高画質

S-VHSビデオ、レーザーディスクを超える美しい映像を実現

大画面になるほど美しさが際だつ500本の水平解像度を実現！S-VHSビデオやレーザーディスクよりも美しい映像がテレビ画面に映し出されます。

※水平解像度．．．当社製品S-VHSビデオ400本・レーザーディスク430本

デジタル高音質

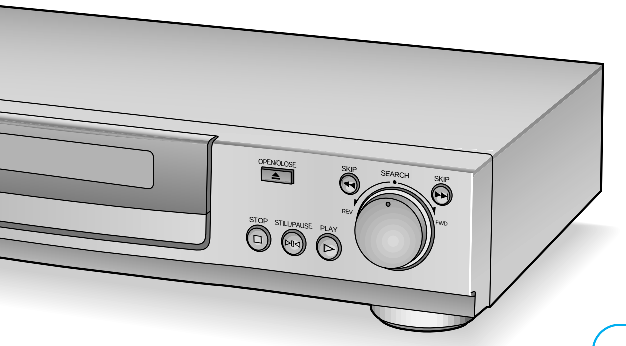
音楽CDを超える迫力と臨場感ある音声を実現

48 kHz/16 bit～96 kHz/20 bit のリニアPCM音声により、音楽CDよりも高音質の音声が楽しめます。
また、ドルビーデジタルサラウンド音声による臨場感あるサラウンド再生にも対応！（☞16～18ページ）



このDVDプレーヤーは、国ごとに割り当てられたローカル番号がディスクに表示されている場合には、ディスクとDVDプレーヤーのローカル番号が一致しないと再生できません。

このDVDプレーヤーのローカル番号は2です。(Locale#2)



COMPACT disc DIGITAL AUDIO

ドルビーデジタルサラウンドが楽しめる（☞16ページ）
ドルビーデジタルデコーダーを標準装備

カラオケが楽しめる（☞33ページ）
マイク端子とエコーを標準装備

簡単操作、テレビも操作できる（☞34ページ）
ジョイスティックリモコンを採用

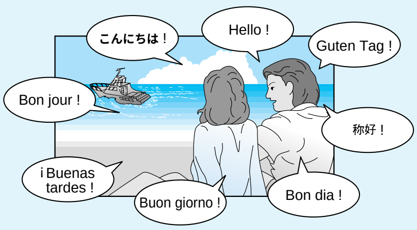
多彩な機能を実現しました!

多彩な機能

ただ見る、ただ聞くだけじゃつまらない！　参加する楽しさへ

マルチ音声 （☞30ページ）

最大8ヵ国語の音声言語から、お好みの音声言語に切り換えて楽しむことができます。
（音声言語数は、DVDソフトにより異なります）



マルチ字幕 （☞31ページ）

最大32ヵ国の字幕言語から、お好みの字幕言語に切り換えて楽しむことができます。
（字幕言語数は、DVDソフトにより異なります）



マルチアングル （☞30ページ）

見たいアングル（角度）に変えて楽しむことができます。
（複数のアングルが記録されているDVDソフトに限ります）







マーカー （☞29ページ）

見たい場面を最大3ヵ所まで記憶できるので、好きなときに見たい場面を楽しむことができます。

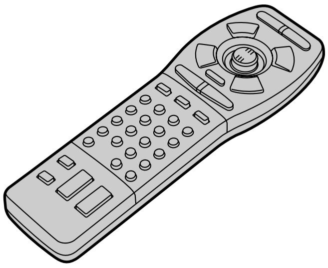
視聴制限 （☞35ページ）

お子様などに見せたくないDVDソフトを再生できなくすることができます。
（視聴制限レベルが記録されているDVDソフトに限ります）

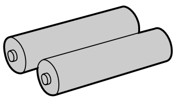
付属品のご確認

必ず確かめてください。

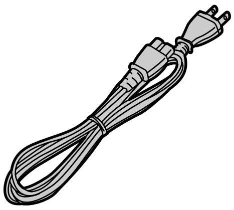
□ **リモコン**



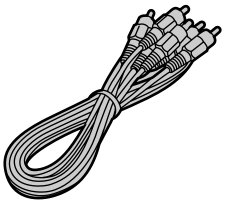
□ **リモコン用乾電池（2本）**
単３形（Ｒ６Ｐ）



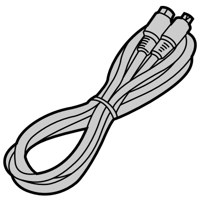
□ **電源コード**



□ **映像／音声コード**



□ **S映像コード**



もくじ

安全上のご注意　必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
（下記は、絵表示の一例です。）

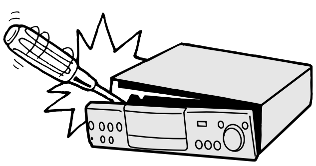
⚠	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
🛇	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
❗	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

☞6 ～ 8 ページのイラストは、イメージイラストであり、実際の商品と形状が異なる場合があります。

⚠ 警告

本機の分解や改造は絶対にしない（本体カバーを外すなど）

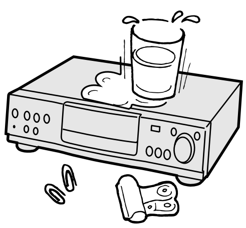
分解禁止



火災や感電の原因になります。
修理は販売店にご相談ください。

本機上面や近くに液体容器や金属物を置かない

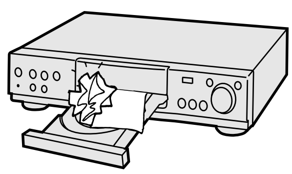
禁止



本機の内部に入り、火災や感電の原因になります。

本機の内部に金属物や燃えやすいものを入れない

禁止

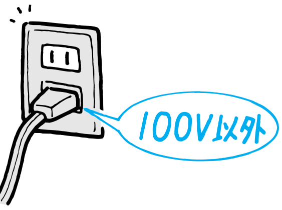


火災や感電の原因になります。

⚠ 警告

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流１００Ｖ以外での使用はしない

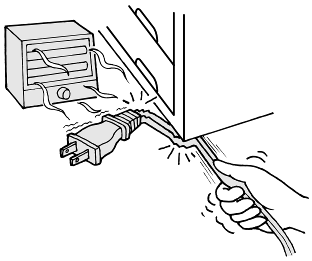
禁止



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

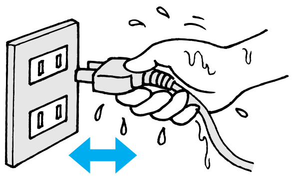


傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない。

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

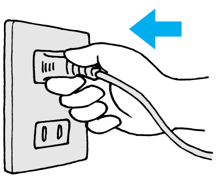
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

禁止



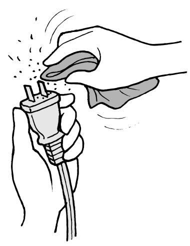
感電の原因になります。

電源プラグは根本まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

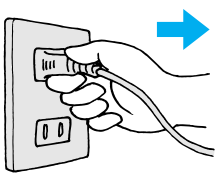
電源プラグのほこり等は定期的にとる



プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。
- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

落としたりして破損したら、電源スイッチを切り電源プラグを抜く

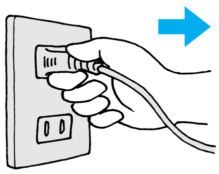
電源プラグを抜く



そのまま使用するとショートして、火災や感電の原因になります。販売店にご相談ください。

液体、異物などが内部に入ったら、電源スイッチを切り電源プラグを抜く

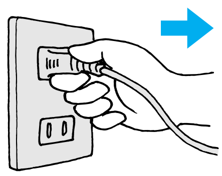
電源プラグを抜く



そのまま使用するとショートして、火災や感電の原因になります。販売店にご相談ください。

煙が出たり変な臭いや音がしたら、電源スイッチを切り電源プラグを抜く

電源プラグを抜く



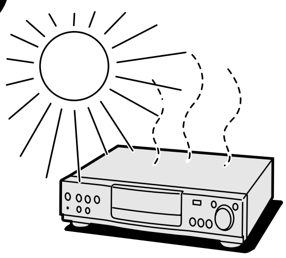
そのまま使用するとショートして、火災や感電の原因になります。販売店にご相談ください。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠ 注意

直射日光の当たる場所、異常に温度が高くなる場所に置かない

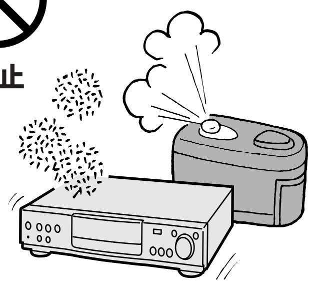
禁止



本機の内部温度が上昇し、火災の原因になります。

ほこりの多い場所、加湿器など湿気の多い場所に置かない

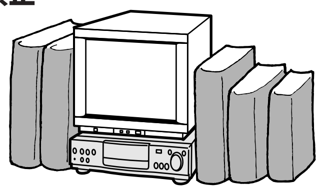
禁止



火災や感電の原因になります。

重いものを載せたり、風通しの悪い場所に置かない

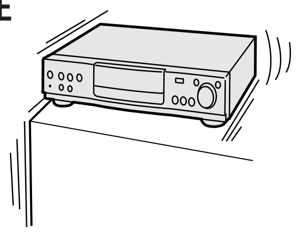
禁止



本機の内部温度が上昇し、火災の原因になります。

振動や衝撃のある場所、傾斜した場所に置かない

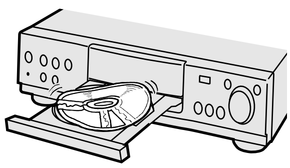
禁止



落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

ひび割れや変形、修復したディスクは使用しない

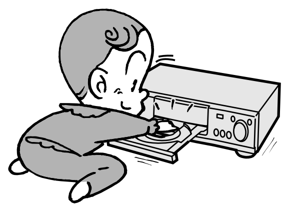
禁止



本機の内部で割れて飛び散ると、けがの原因になります。

トレイに指を入れ、挟まれないように注意する

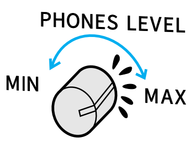
指に注意



けがの原因になります。

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない

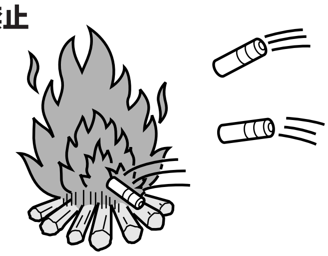
禁止



耳を刺激する大きな音量では、聴力に悪い影響を与える原因になります。

乾電池はショート、分解、加熱、火に入れるなどしない

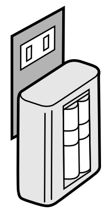
禁止



発熱、液もれ、破裂などを起こし、けが、やけどの原因になります。

乾電池は充電しない

禁止



液もれ、破損などを起こし、けが、やけどの原因になります。

使用上のお願い

取扱いについて

■設置するときは
- 他の機器にあまり近づけない。
  （テレビ放送に映像の乱れや雑音などが発生したときは、本機の電源を切ってください）
- 棚の上など、高いところには置かない。

■使用するときは
- 揮発性の殺虫剤などがかからないようにする。
  （キャビネットの変形や塗装がはげるおそれがあります）

■移動や輸送するときは
- 移動するときは、ディスクを取り出し、電源コードなどのコード類をすべて外す。
- 引っ越しなどで輸送するときは、購入時のパッキングケースに入れる。
- 移動や輸送するときは、落としたり、ぶつけたりしない。

■長期間使用しないときは
- 節電のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。（電源を切った状態でも、約 2.5 Wの電力を消費しています）

お手入れについて

- 電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。
- よごれはやわらかい布で軽くふき取る。
  （よごれがひどいときは、布を水でうすめた台所用洗剤にひたし、よくしぼってからふく）

ベンジンやシンナーなどの溶剤を使わない。



著作権について

ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。

本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロビジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョン社の許可が必要で、また、マクロビジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

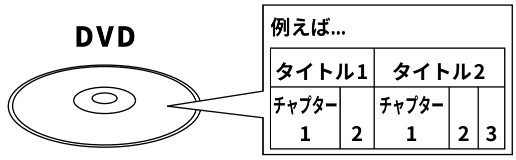
ディスクについて

■再生できるディスク
- 次のマークの付いたディスクが再生できます。

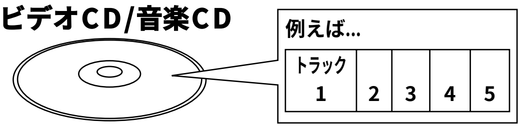
DVD VIDEO	ＤＶＤ ［12 cm盤／８ cm盤］
COMPACT disc DIGITAL VIDEO	ビデオＣＤ ［12 cm盤／８ cm盤］
COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音楽ＣＤ ［12 cm盤／８ cm盤］

再生できないディスク
- ＣＤ－ROM　● VSD　● CDV　● ＣＤ－Ｇ
- ＤＶＤでローカル番号２以外のもの
- ＤＶＤでローカル番号２でも PAL 方式のもの
- ＣＤ－Ｒ、フォト CD は再生しないでください。

■ディスクに関する用語の意味
- **タイトル（ＤＶＤ）**
  例えば、２本の映画が収録されたディスクでは、タイトル１、２と番号で分けられています。
- **チャプター（ＤＶＤ）**
  タイトルをさらに分けた区切りです。

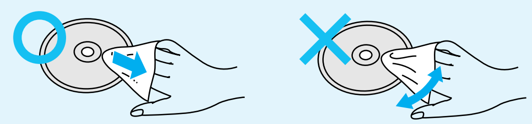


- **トラック（ビデオＣＤ／音楽ＣＤ）**
  例えば、５曲の音楽が収録されたディスクでは、トラック１、２、３、４、５と番号で分けられています。



■ディスクの取扱い
- ディスクの表面にふれたり、文字を書いたりしない。

ディスクに付いたほこりやごみ、指紋はやわらかい布でふく。必ず内から外へふく。



- よごしたり、傷つけたりしない。
- 直射日光の当たるところや、温度・湿度の高いところに置かない。
- 落としたり、曲げたりしない。
- ＣＤ用スタビライザーを使用しない。
- 保管するときは、専用のケースに入れる。

各部のなまえとはたらき

本体前面

電源ボタン
電源を「切」「入」する。

ヘッドホン音量つまみ
ヘッドホンの音量を調節する。(☞15 ページ)

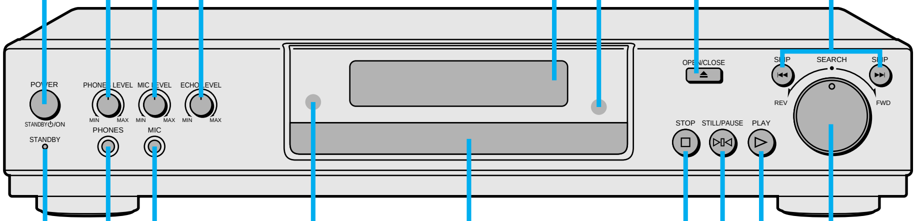
マイク音量つまみ
マイクの音量を調節する。
(☞33 ページ)

エコーつまみ
エコーのレベルを調節する。
(☞33 ページ)

ドルビーデジタルランプ
ドルビーデジタル（AC-3）で収録された DVD を再生中に点灯する。

開／閉ボタン
トレイを出し入れする。(☞21 ページ)

スキップボタン
映像や音楽を頭出しする。(☞23 ページ)
⏮：戻し方向
⏭：送り方向



リモコン受信部
ここに向けてリモコンを
操作します。(☞13 ページ)

トレイ

シャトルダイヤル
早送り／早戻しする。(☞23 ページ)
REV ：戻し方向
FWD ：送り方向

マイク端子
大型プラグのマイクを接続する。(☞33 ページ)

再生ボタン

ヘッドホン端子
ステレオ大型プラグのヘッドホンを接続する。
(☞15 ページ)

静止／一時停止ボタン
映像や音楽を一時的に止めたり、コマ送りする。
(☞22 ページ)

スタンバイランプ
電源「切」のとき：赤色に点灯する
電源「入」のとき：緑色に点灯する

停止ボタン
映像や音楽を止める。

本体後面

音声出力（フロント）端子
別売の音声コードを接続する。

ミックス音声出力端子
付属の映像／音声コードを接続する。

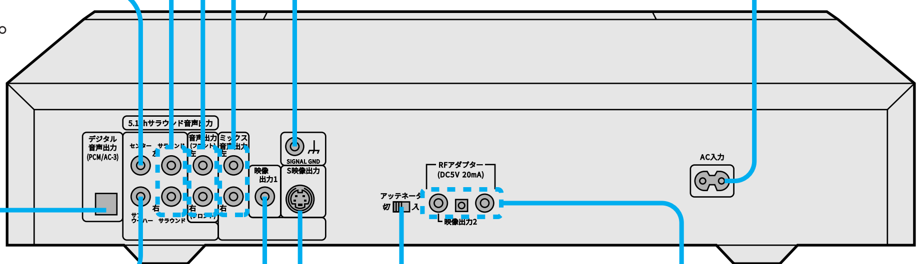
ＡＣ入力端子
付属の電源コードを接続する。

音声出力（サラウンド）端子
別売の音声コードを接続する。

機能アース端子
マイクからの雑音を低減するための端子です。
雑音が気になるときは、接地してください。
安全アースではありません。

音声出力（センター）端子
別売の音声コードを接続する。

光デジタル音声出力端子
（PCM/AC-3）
別売の光デジタルケーブル
を接続する。



音声出力（サブウーハー）端子
別売の音声コードを接続する。

アッテネータスイッチ
(☞14 ページ)

RF アダプター接続端子
別売の RF アダプターを接続する。

映像出力端子
付属の映像／音声コードを接続する。

Ｓ映像出力端子
付属のＳ映像コードを接続する。

本体表示窓

このようなとき	こんな表示が出ます	参照ページ
トレイを開けたとき	OPEN	☞21 ページ
トレイを閉めようとしたとき	CLOSE	☞21 ページ

トレイを閉めたとき

このようなとき		こんな表示が出ます	説明
● **DVD** が入っていれば	〈例〉	DVD TITLE 6	収録総タイトル数
● **ビデオ CD** が入っていれば	〈例〉	PBC VIDEO CD TRACK 12 54:32 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	プレイバックコントロール付きビデオ CD のとき点灯
● **音楽 CD** が入っていれば	〈例〉	CD TRACK 12 54:32 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12	収録総トラック数 収録トラック番号 収録時間
●ディスクが入っていなければ		no disc	

ディスクを再生しているとき

このようなとき		こんな表示が出ます	説明
● **DVD** の場合	〈例〉	DVD ▶ TITLE 6 CHAPTER 5 2 1:35 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 ⊳ タイトル中の再生経過時間 ※チャプター番号や再生経過時間を表示しない DVD もあります。	タイトル 6 のチャプター 5 を再生 再生の終わった番号は消えていく ⊳：15 以上のチャプター／トラックを収録もしくは再生しているとき点灯
● **ビデオ CD** の場合	〈例〉	▶ VIDEO CD TRACK 5 1:23 5 6 7 8 9 10 11 12	
● **ビデオ CD メニュー再生**の場合	〈例〉	PBC ▶ VIDEO CD	メニュー再生 ☞20 ページ
● **音楽 CD** の場合	〈例〉	▶ CD TRACK 5 1:23 5 6 7 8 9 10 11 12	
●再生できない場合		no PLAY	

●初期設定「視聴制限」で再生を禁止されている DVD ☞35 ページ
●ローカル番号 2 以外の DVD ☞9 ページ
●PAL 方式の DVD ☞9 ページ

このようなとき	表示
続き再生メモリー機能が働いているとき ☞22 ページ	▶（点滅）
プログラム再生をしているとき ☞28 ページ	PROG.
静止／一時停止をしているとき ☞22 ページ	▯▯
アングルの切り換えができるとき ☞30 ページ	ANGLE
タイトル／チャプター／トラックのリピート再生をしているとき ☞26 ページ	↻
ディスク全体のリピート再生をしているとき ☞26 ページ	ALL ↻
A－B リピート再生をしているとき ☞27 ページ	A↻B

本体表示窓（FL）を消す



FL表示 ボタンを押す

■押すごとに消灯／点灯します。
■FL 状態は、電源を「切」「入」しても、記憶します。

各部のなまえとはたらき

リモコン

よく使うボタン

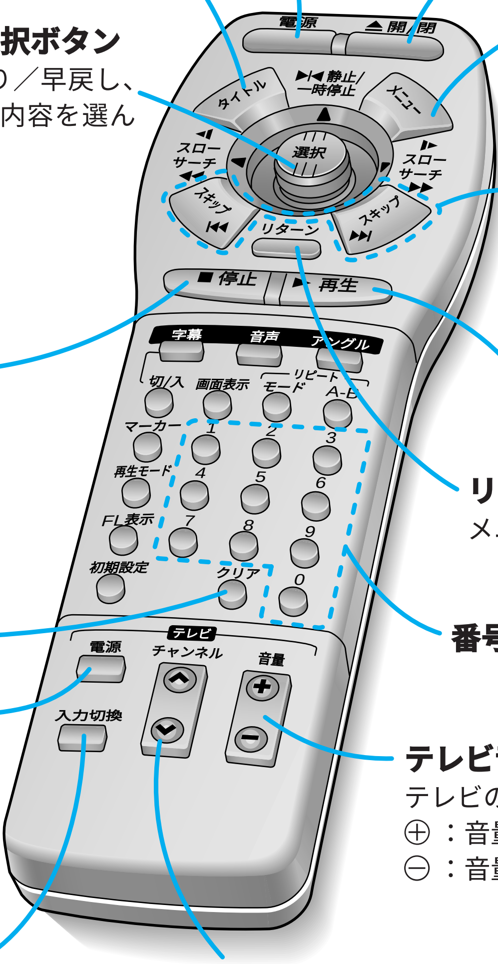
タイトルボタン
ディスクに収録されているタイトルメニューを表示する。(☞32 ページ)

電源ボタン
電源を「切」「入」する。

開／閉ボタン
トレイを出し入れする。
(☞21 ページ)

メニューボタン
ディスクに収録されている DVD メニューを表示する。
(☞32 ページ)

ジョイスティック／選択ボタン
静止（一時停止）、早送り／早戻し、スロー再生したり、操作内容を選んだり、決定したりする。
選ぶ：上下左右に倒す
決定：押す



スキップボタン
映像や音楽を頭出しする。
⏮：戻し方向
⏭：送り方向
(☞23 ページ)

停止ボタン
映像や音楽を止める。

再生ボタン

リターンボタン
メニューを 1 つ手前に戻す。

クリアボタン
入力された数字を取り消す。

番号ボタン

テレビ電源ボタン
テレビの電源を「切」「入」する。

テレビ音量ボタン
テレビの音量を調節する。
⊕：音量大
⊖：音量小

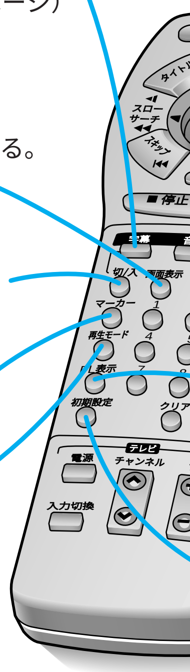
テレビ入力切換ボタン
テレビの入力を切り換える。

テレビチャンネル切換ボタン
テレビのチャンネルを切り換える。
Ⓐ：大きいほうに切り換わる。
Ⓥ：小さいほうに切り換わる。

ジョイスティックについて
- テレビ画面に現在の音声状態やアングル番号などのオンスクリーンメニュー（☞25、29～31 ページ）およびディスクのメニューが表示されているときは、ジョイスティック操作による静止（一時停止）、早送り／早戻し、スロー再生はできません。この場合のジョイスティックは、項目内容を選んだりするのに用います。

字幕ボタン
DVD の字幕言語を切り換える。
(☞31 ページ)

画面表示ボタン
再生状態を表示する。
(☞24 ページ)



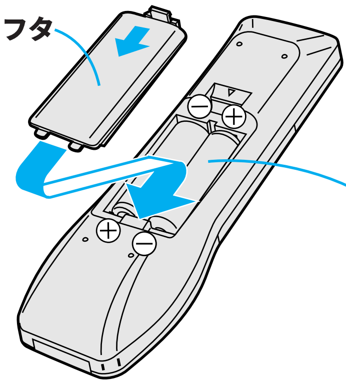
字幕切／入ボタン
字幕の表示を「切」「入」する。(☞31 ページ)

マーカーボタン
再び見たいところを記憶する。
(☞29 ページ)

再生モードボタン
「通常再生」⇔「プログラム再生」に切り換える。(☞28 ページ)

リモコンの準備

乾電池（付属）を入れる



1. **フタを開ける**
（▼の部分に指を入れ、矢印方向にフタを押し､持ち上げる）
2. **乾電池を入れる**
（⊕ ⊖ を確かめて正しく入れる）
3. **フタを閉める**

■乾電池の寿命は約１年です
- リモコンを本体の近くで操作しても働かないときは交換してください。
- 乾電池は単３形（Ｒ６Ｐ）を使ってください。

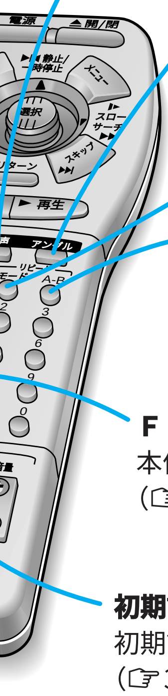
お願い
- 充電式電池（Ｎｉ-Ｃｄ（ニッケルカドミューム））は使わない。
- 落としたり、衝撃を与えたり、足で踏んだりしない。（部品がこわれたりして、故障の原因になります）
- 長期間使わないときは、乾電池を取り出しておく。（液もれが起こり、故障の原因になります）
- 液もれが起こったときは、リモコン内部についた液をよくふき取ってから新しい電池を入れる。
- 液が体についたときは、水でよく洗い流す。

リモコンの使用範囲



お願い
- リモコン受信部に強い光を当てない。
- リモコンとリモコン受信部の間に物を置かない。
- 他の機器のリモコンと同時に使わない。

必要なとき使うボタン



音声ボタン
DVDの音声言語を切り換える。（☞30ページ）
または、カラオケソフトのボーカルを「切」「入」する。
ビデオＣＤのときは、「ステレオ」⇔「R」⇔「L」に切り換える。（☞33ページ）

アングルボタン
アングル（角度）を切り換える。（☞30ページ）

リピートモードボタン
繰り返し再生をする。（☞26ページ）

Ａ－Ｂリピートボタン
指定した２点間の繰り返し再生をする。（☞27ページ）

ＦＬ表示ボタン
本体表示窓を消灯または点灯する。（☞11ページ）

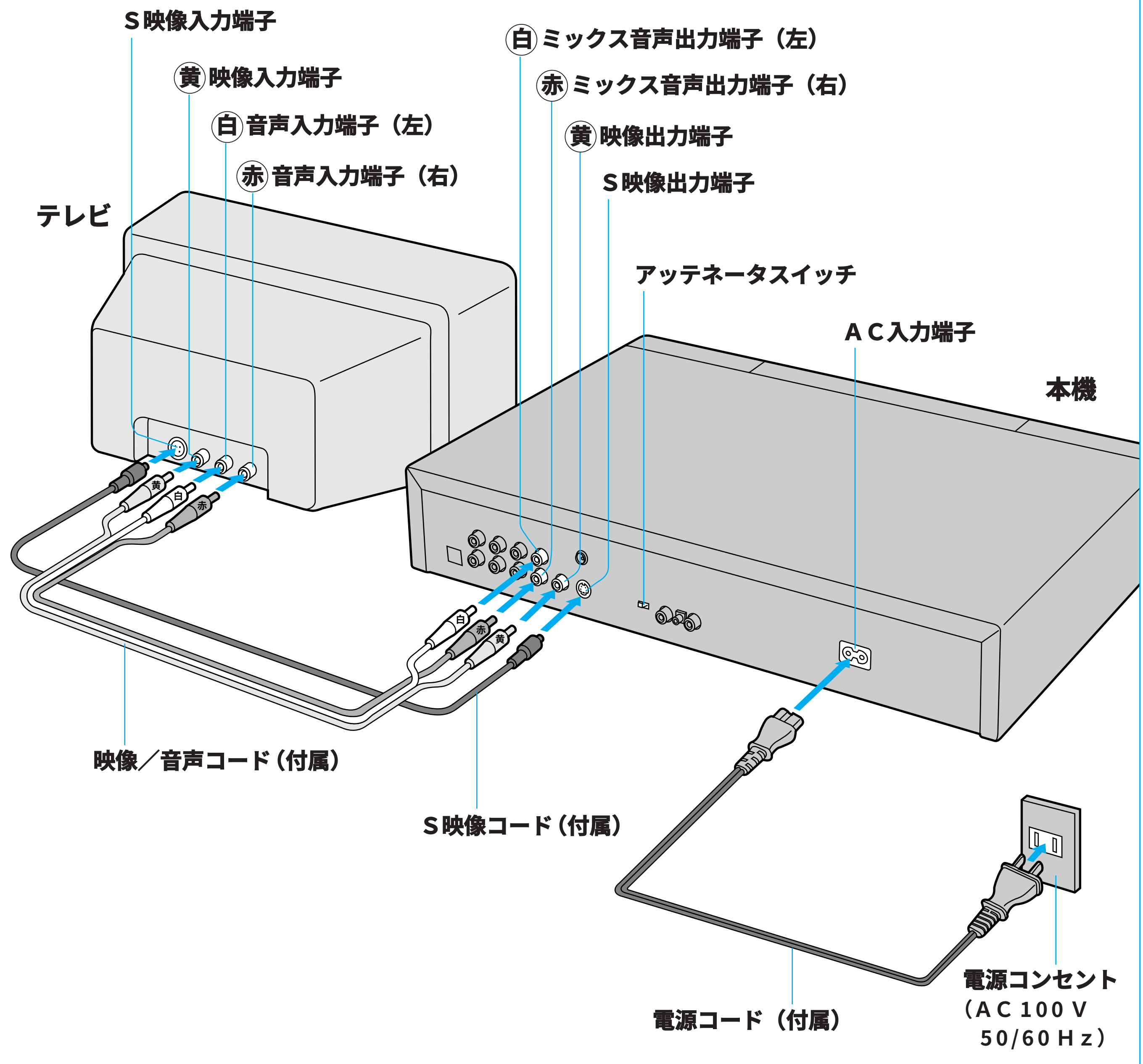
初期設定ボタン
初期設定画面を表示する。（☞35ページ）

接続のしかた

接続する前に

- 本機および接続する機器の電源を「切」にしてください。
- 接続する機器の説明書もお読みください。
- 音声を楽しむときは、16～19 ページをお読みください。

テレビ（ステレオ音声）と接続する



S映像出力端子とは

S（セパレート）映像出力端子は、カラー（C）信号と輝度（Y）信号を分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。
S映像入力端子付きテレビには、S映像コード（付属）の接続をおすすめします。

アッテネータスイッチ

テレビのスピーカーでカラオケを楽しむときは、「入」にしてください。

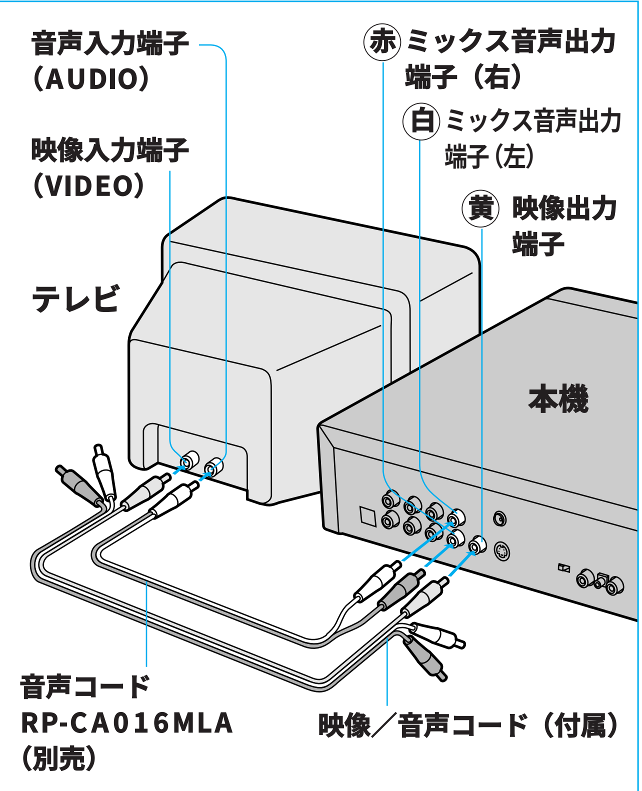
お知らせ

DVD を再生したときの音量は、テレビ放送などと比較して音量が下がることがあります。この場合、お好みの音量に調整してお楽しみください。

お願い

ビデオテープレコーダー経由で接続し、DVD を再生したときは、ディスクによっては再生画面がみだれることがありますので、ビデオテープレコーダー経由で接続しないでください。

テレビ（モノラル音声）と接続する

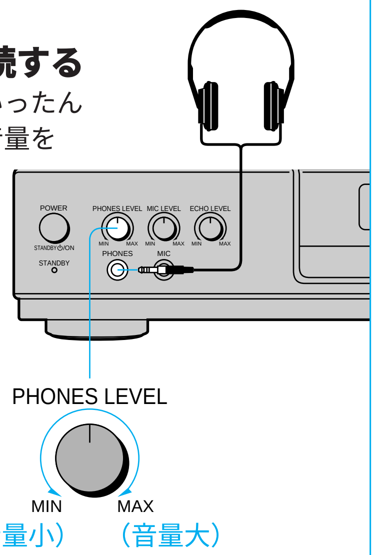


ヘッドホンを接続する

ステレオ大型プラグの

ヘッドホンを接続する

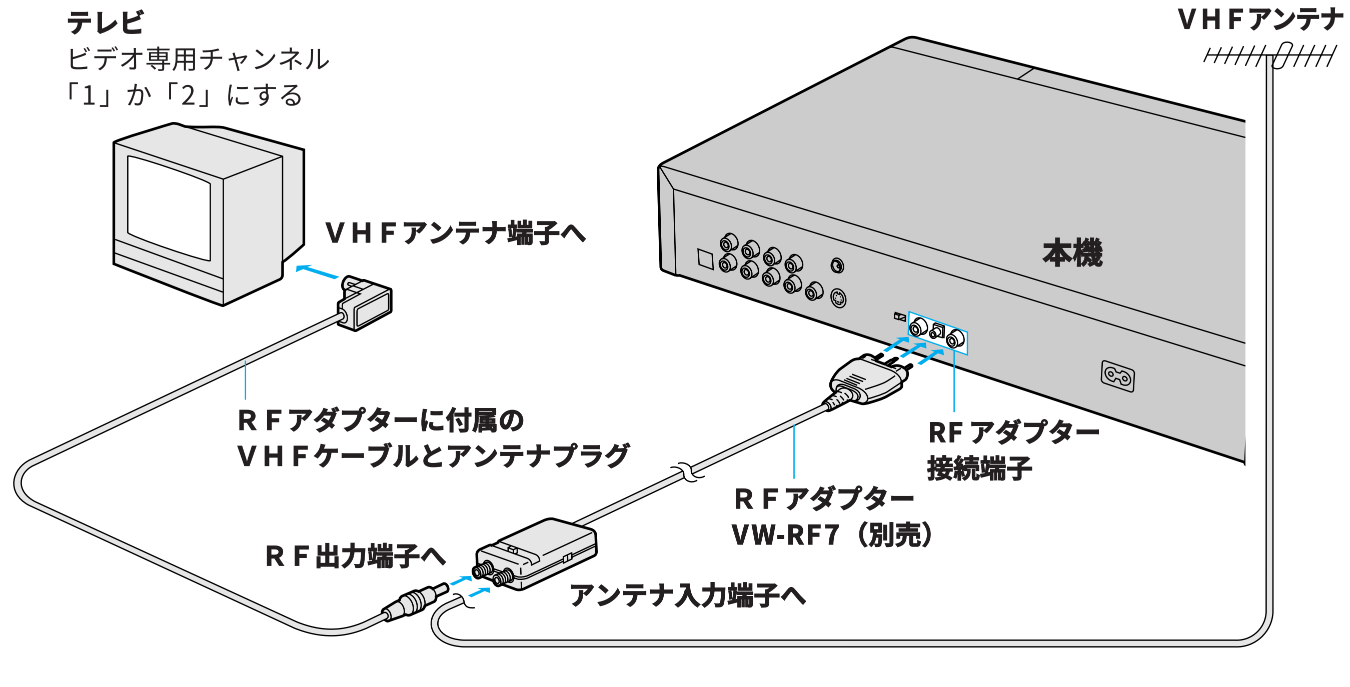
- 接続するときは、いったん音量を下げてから音量を調整してください。



お願い

- ヘッドホンで音声を楽しむときは、耳を刺激するような大きな音量で聞くことはさけてください。

映像入力端子のないテレビと接続する

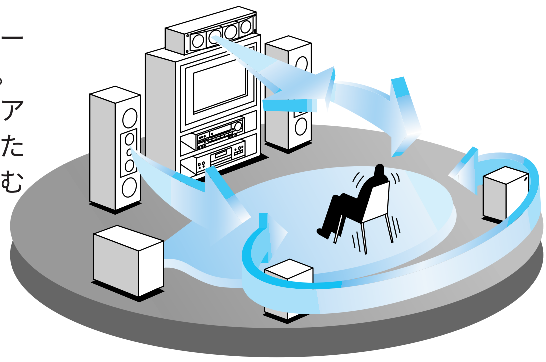


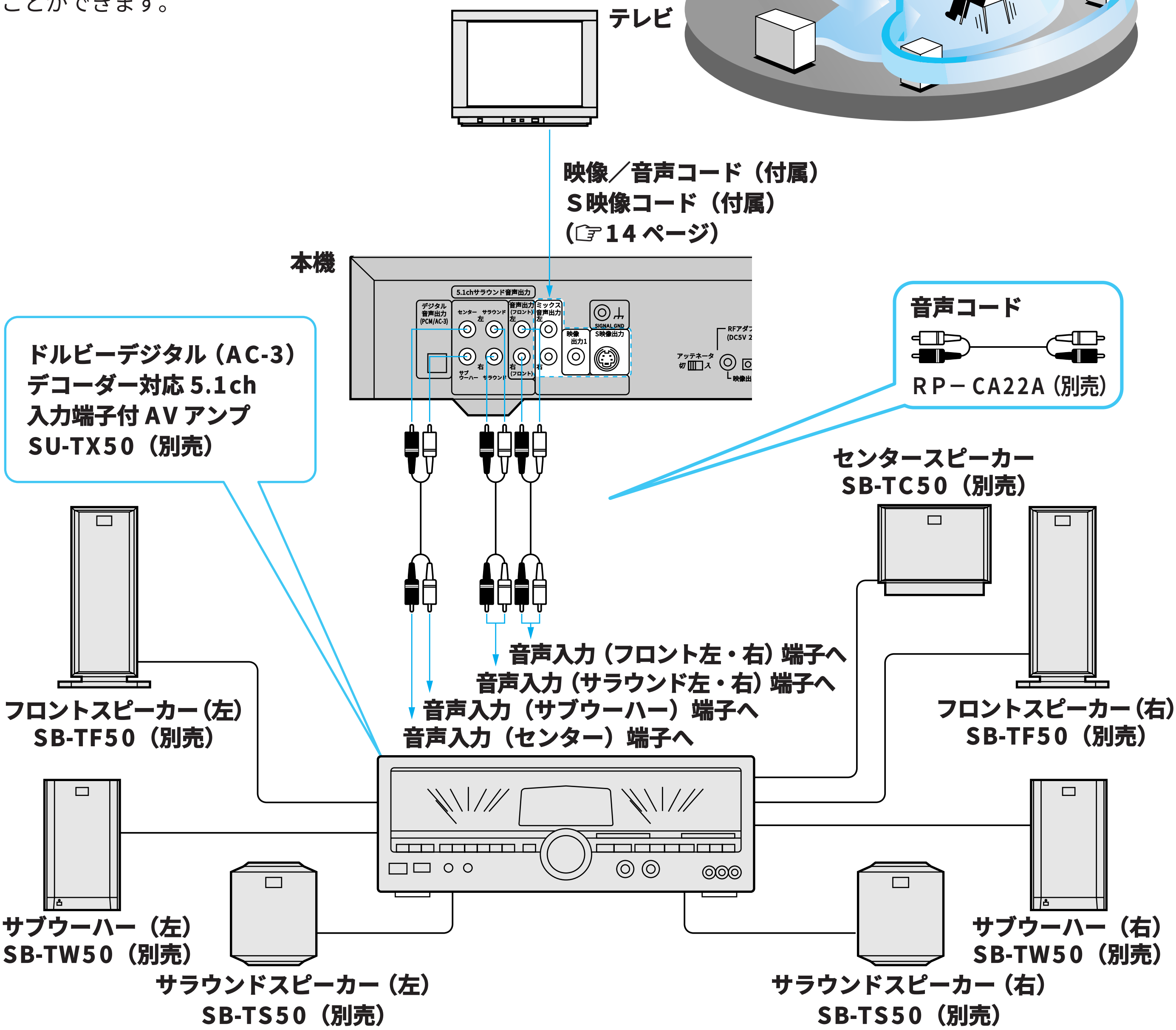
準
備

接続のしかた

迫力と臨場感ある音声で楽しみたいとき
─ ドルビーデジタル（AC-3）デコーダー対応 5.1ch 入力端子付 AV アンプと接続する ─

本機はドルビーデジタル（AC-3）デコーダーを内蔵しています。
市販のドルビーデジタル（AC-3）デコーダーがなくても、ドルビーデジタルサラウンドで収録された DVD を再生することができます。
ドルビーデジタル（AC-3）デコーダー対応 5.1ch 入力端子付 AV アンプに接続することで、ドルビーデジタルサラウンドで収録された DVD を映画館やホールにいるような迫力と臨場感ある音声で楽しむことができます。





（☞ 14 ページ）

ドルビーデジタル（AC-3）とは
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮技術です。ステレオ(2ch)はもちろん、5.1ch のサラウンド音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。

ステレオ装置やドルビープロロジックデコーダーと接続する

■ドルビーデジタル（AC-3）デコーダー対応5.1ch入力端子付AVアンプと接続したとき

お使いになるスピーカーシステムによって初期設定（☞35ページ）の「サラウンド設定」を以下のように設定してください。

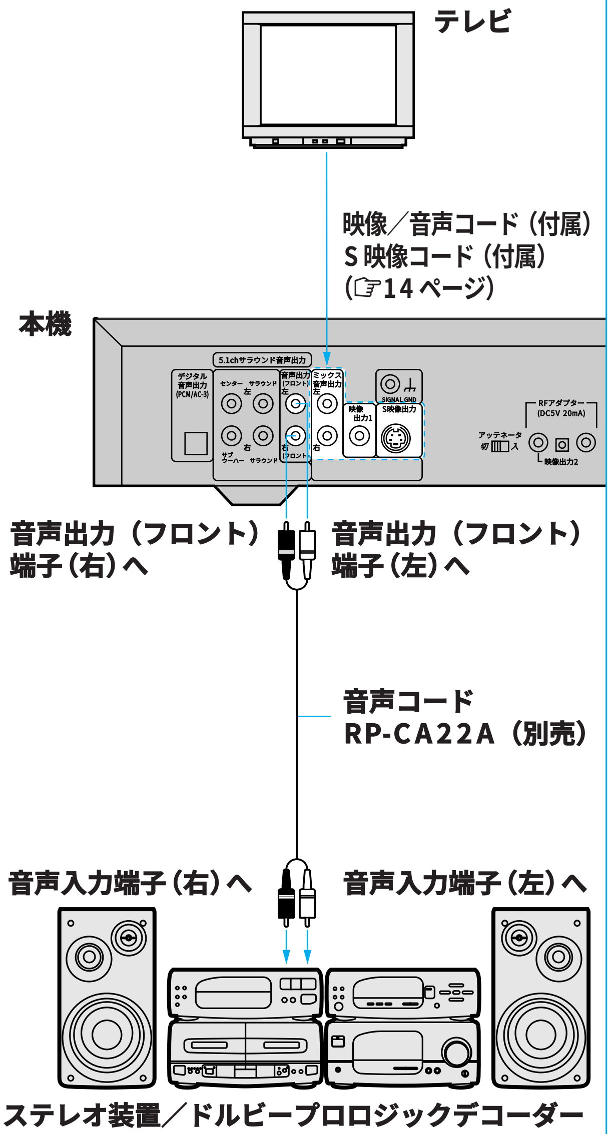
- **センタースピーカーをお使いにならない場合**
  センタースピーカーを「なし」とする。
- **サラウンドスピーカーをお使いにならない場合**
  サラウンドスピーカーを「なし」とする。
- **サブウーハーをお使いにならない場合**
  サブウーファを「なし」とする。

■スピーカーシステムの配置について

サラウンドスピーカーは、お聞きになる位置からフロントスピーカーまでの距離と同じか、その距離より長い位置に配置することで、よりサラウンド効果を得ることができます。

■ドルビーデジタル（AC-3 5.1ch）で収録されたDVDカラオケを演奏したとき

初期設定（☞35ページ）の「サラウンド設定」をサラウンドスピーカー「あり」に設定した場合、音声出力（フロント）端子からは伴奏とボーカルが出力されますが、音声出力（サラウンド）端子からは出力されません。



■ステレオ装置やドルビープロロジックデコーダーと接続したとき

初期設定（☞35ページ）の「サラウンド設定」を以下のように設定してください。

- センタースピーカー ➪「なし」
- サラウンドスピーカー ➪「なし」
- サブウーファ ➪「なし」

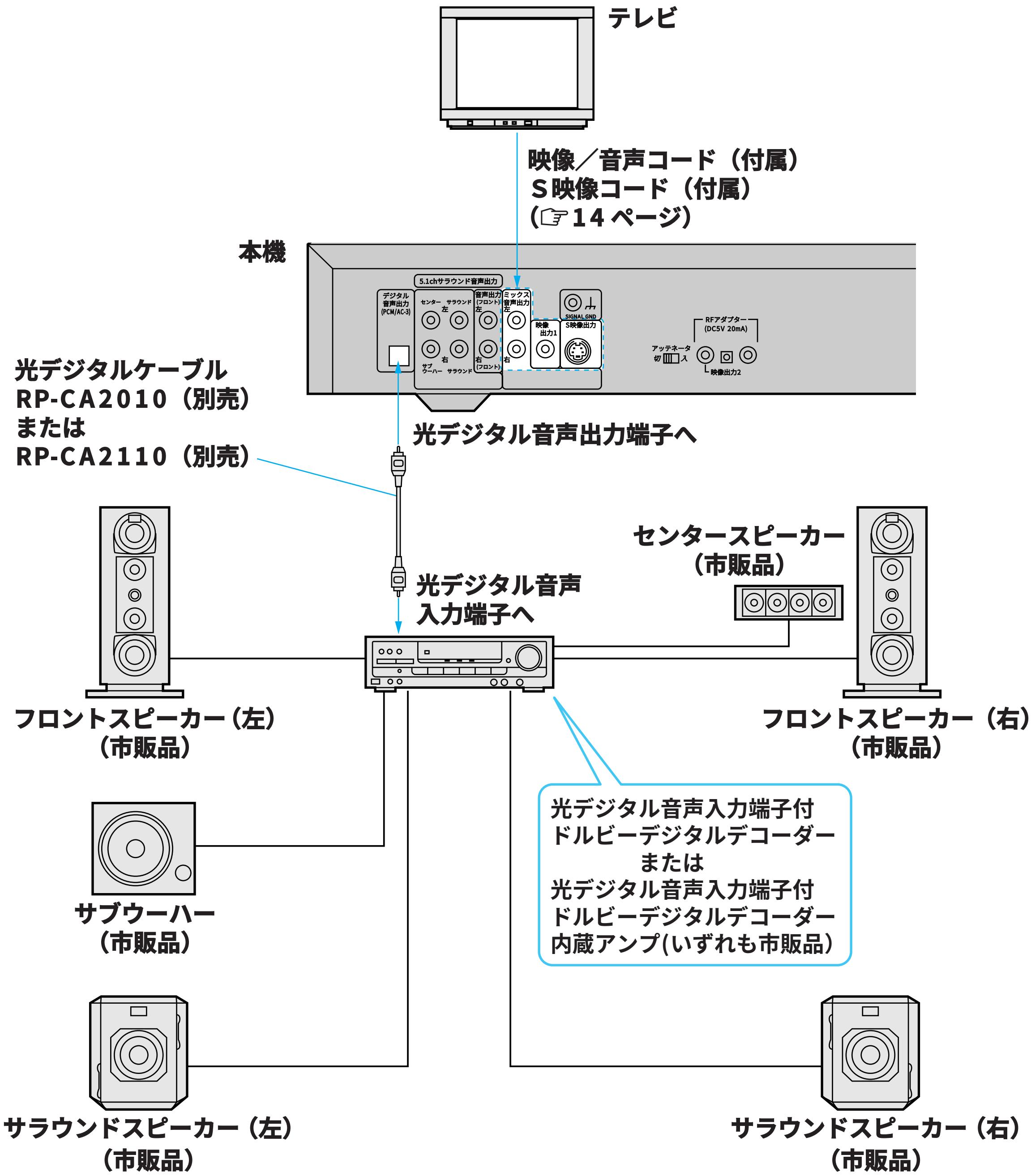
ドルビープロロジックデコーダーと接続したとき

ドルビーデジタルサラウンドで収録されたDVDをドルビープロロジックサラウンドで楽しむことができます。サラウンド音声を楽しむときは、センタースピーカー、サラウンドスピーカーが必要となります。

接続のしかた

ドルビーデジタル（AC-3）デコーダーと接続する

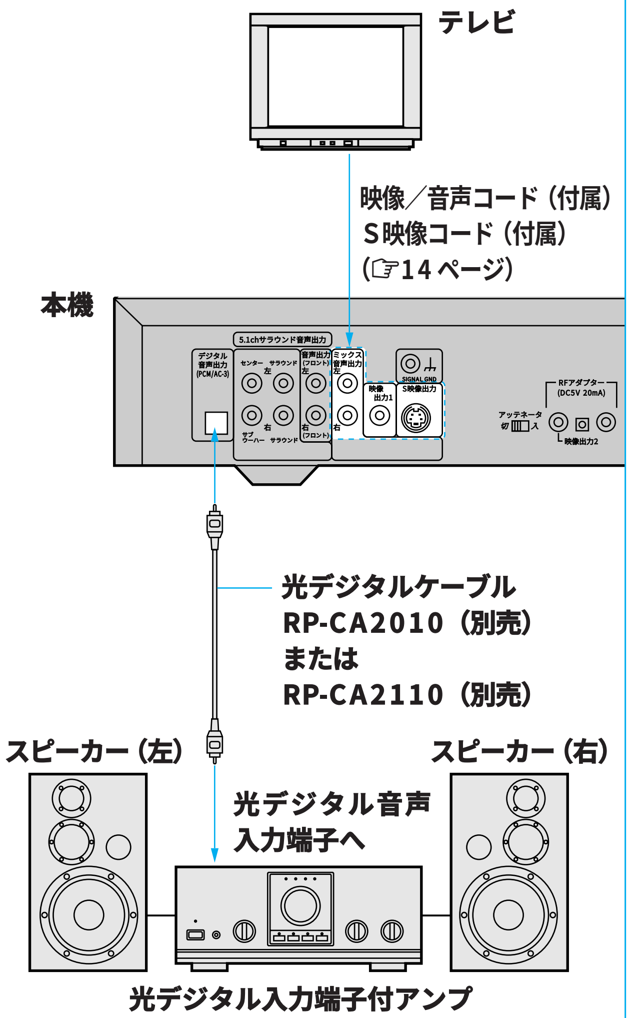
ドルビーデジタルサラウンドで収録されたＤＶＤの再生時は、本機の光デジタル音声出力端子からドルビーデジタルのビットストリームが出力されます。ドルビーデジタルデコーダーに接続することで、映画館やホールにいるような迫力と臨場感ある音声で楽しむことができます。



光デジタル音声出力端子とは

光デジタル音声出力端子は、電気信号を光信号に変えてアンプに伝えるため、「外部からの電気的な影響を受けない」「雑音の発生を防ぎ外部への影響も少ない」などの特長があります。

ドルビーデジタル（AC-3）デコーダーを内蔵していない光デジタル入力端子付アンプと接続する



■音楽CD／ビデオCDの場合

通常通りお使いになれます。

■DVDの場合

上記の接続例では、DVDは再生しないでください。DVDを再生すると、耳を刺激するような雑音が発生し、スピーカーを破損するおそれがあります。
DVDを上記の接続例でお使いになるときは、アンプの電源を入れないでください。

デジタル音声出力について

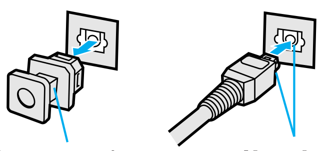
本機の光デジタル音声出力端子（PCM/AC-3）からは、再生するディスクによって、ドルビーデジタル（AC-3）もしくはリニアPCMが出力されます。（下表参照）

再生するディスク	音声記録方式	光デジタル音声出力
DVD	ドルビーデジタル	ドルビーデジタルのビットストリーム
DVD	リニアPCM	リニアPCM（48kHzサンプリングのみ）
音楽CD	リニアPCM	リニアPCM（44.1kHzサンプリング）
ビデオCD	MPEG	リニアPCM（44.1kHzサンプリング）

- DVDの96kHzサンプリングの音声は、本機の光デジタル音声出力端子から出力されません。

光デジタルケーブルを接続するときは

防塵キャップを外し、形状を合わせて、奥までしっかりと差し込んでください。



防塵キャップは紛失しないよう保管し、端子を使わないときは、ほこりが付かないようキャップを付けてください。

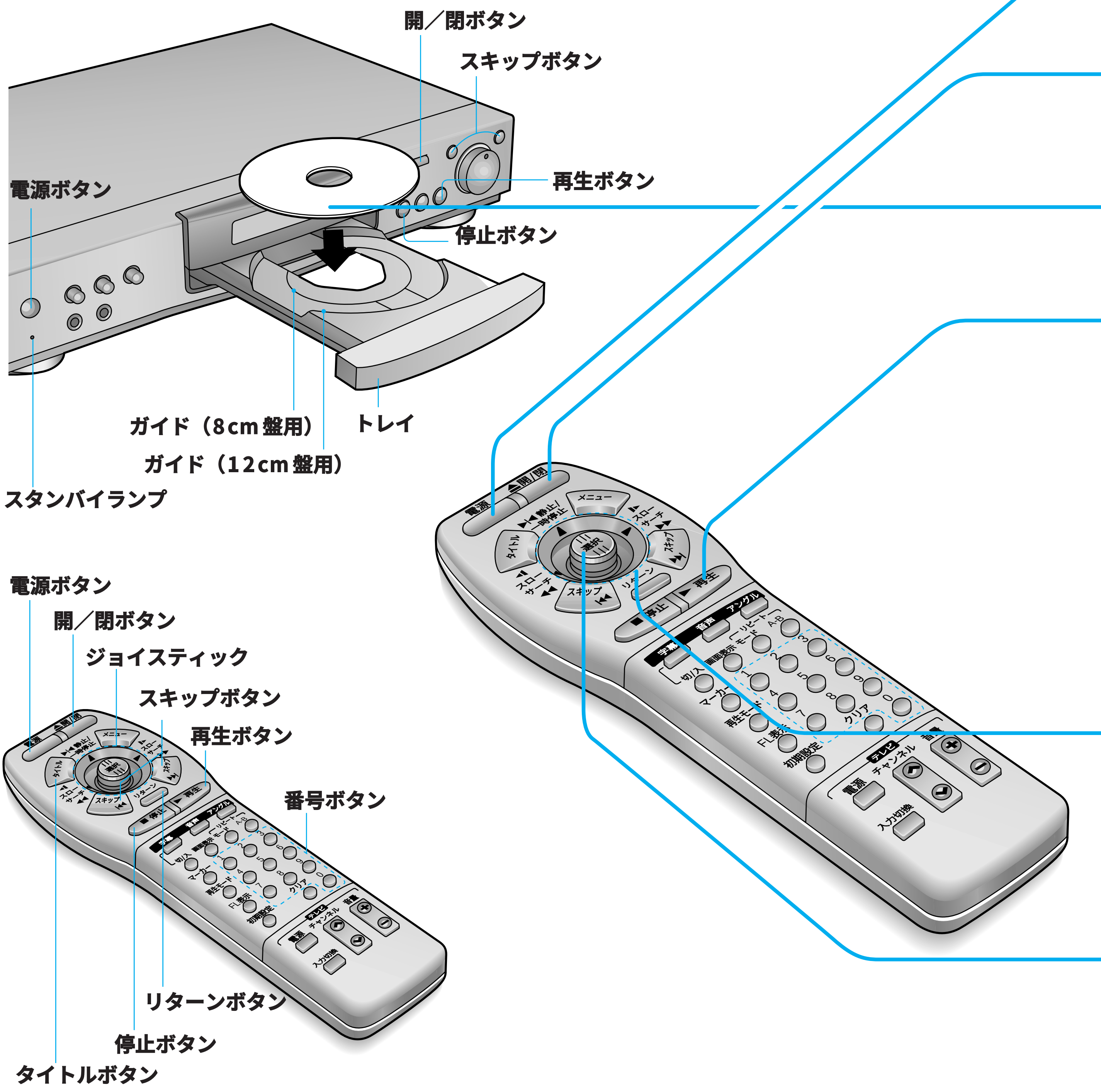
リニアPCM音声とは

音楽CDに用いられている信号記録方式です。
音楽CDでは、44.1kHz/16 bitで記録されているのに対し、DVDでは、48 kHz/16 bit～96 kHz/24 bitで記録されています。

再生してみよう

ご準備

- テレビの電源を入れ、テレビの入力切換を「ビデオ」にする。
- ステレオセットなどと接続しているときは、それらの電源を入れる。



■プレイバックコントロールとは

「プレイバックコントロール付き」などとディスクやジャケットに書かれているビデオＣＤは、テレビに表示されるメニュー画面を見ながら、見たい場面や情報を対話形式で選ぶことができます。
（21ページ ❺ の手順を参照）
21ページの手順 ❺❻ を用いて、再生することをビデオＣＤの“ **メニュー再生** ”と呼びます。

お知らせ

ボタン操作中、テレビ画面に
- “ ！ ”が出たときは、本機がその操作を禁止しています。
- “ !! ”が出たときは、ディスクがその操作を禁止しています。

1 電源 ボタンを押す

（本機の電源が入り、スタンバイランプが緑色に点灯します）

2 ⏏開/閉 ボタンを押す

（トレイが出ます）

テレビ画面の表示

オープン

3 ラベル印刷面を上にして、トレイに ディスクを置く

4 ▶再生 ボタンを押す

（自動的にトレイが閉まり、再生が始まります）

クローズ

■**開／閉ボタン**を押してトレイを閉めたときは、**再生ボタン**を押してください。

メニュー画面が表示された場合
メニュー記録されたＤＶＤやプレイバックコントロール付きビデオＣＤは、メニュー画面が表示されます。
⑤⑥ の手順で見たい項目を選び、再生を始めてください。

例）メニュー記録されたＤＶＤのとき

タイトルメニュー
地理　自然
歴史　都市

例）プレイバックコントロール付きビデオＣＤのとき

1 東アジア
2 南アジア
3 中近東
4 アフリカ
5 ヨーロッパ

5 ジョイスティックまたは 1 〜 0 ボタンで、見たい項目を選ぶ

■**スキップボタン**を押すと、メニューの続きがある場合、続きのメニューを表示します。
（操作に関してはディスクのジャケットもご参照ください）
■ビデオＣＤのときは、**ジョイスティック**が使えません。**番号ボタン**で見たい項目を選んでください。

例）“都市”を選んだとき

タイトルメニュー
地理　自然
歴史　都市

例）“中近東”を選んだとき

1 東アジア
2 南アジア
3 中近東
4 アフリカ
5 ヨーロッパ

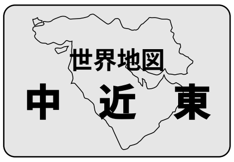
6 選択 ボタンを押す

（見たい項目が決定され、再生が始まります）
■DVD 再生中は**タイトル**、**メニュー**または**リターンボタン**を、ビデオ CD 再生中は**リターンボタン**を押すと、メニュー画面に戻すことができます。
（操作はディスクにより異なります）

例）

世界の
都 市

例）

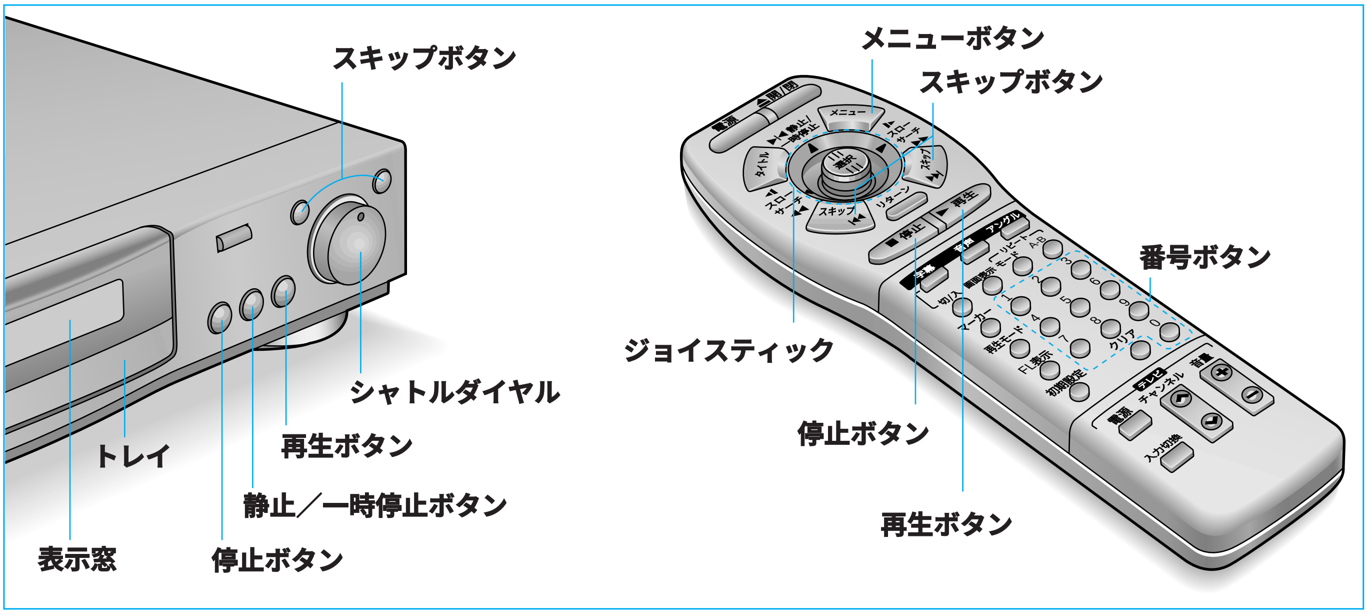


■再生が終了したときは
続けて再生しないときは、節電のため、**電源ボタン**を押して、本機の電源を切ってください。
電源を切らなくても、停止状態で約 30 分経過すると、自動的に本機の電源が切れます。
（オートパワーオフ）

お願い
- ディスクは、ガイドに合わせて置いてください。
- トレイには、２枚以上のディスクをのせないでください。
- テレビ画面にメニューが出ている間は、ディスクは回り続けています。続けて再生しないときは、**停止ボタン**を押してください。

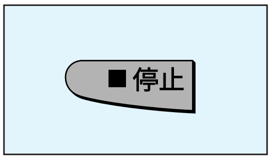
すぐ使う

再生してみよう（つづき）



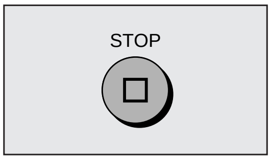
再生を止める

■リモコン操作のとき



再生中、
停止ボタンを押す

■本体操作のとき



続き再生メモリー機能について

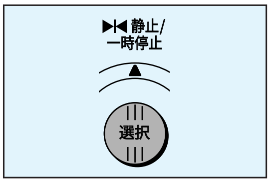
本機は、再生中に**停止ボタン**を押すと、途中で止めたところを記憶します。

- **停止ボタン**を押した後、**再生ボタン**を押すと、止めたところから再生が始まります。
- **停止ボタン**を押した後、トレイを開けるか、もう一度、**停止ボタン**を押すと、続き再生メモリー機能は解除されます。

続き再生メモリー機能は、再生中、表示窓に再生経過時間が表示されているディスクにのみ働きます。続き再生メモリー機能が働いているときは、電源を「切」「入」しても解除しません。

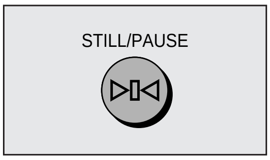
静止（一時停止）する

■リモコン操作のとき



再生中、▲ 方向に
ジョイスティックを倒す

■本体操作のとき



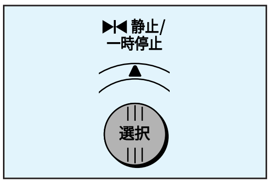
再生中、
静止／一時停止ボタンを押す

■**再生ボタン**を押すと、通常の再生に戻ります。

コマ送り再生する

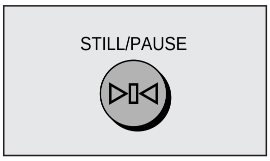
DVD　ビデオCD

■リモコン操作のとき



静止中、▲ 方向に
ジョイスティックを倒す

■本体操作のとき



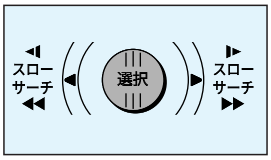
静止中、
静止／一時停止ボタンを押す

■倒す（押す）たびに、1 コマずつ再生します。
■**再生ボタン**を押すと、通常の再生に戻ります。

スロー再生する

DVD ビデオCD

■リモコン操作のみ



静止中、◀▶ 方向に

ジョイスティックを倒す

◀❙：戻し方向
❙▶：送り方向

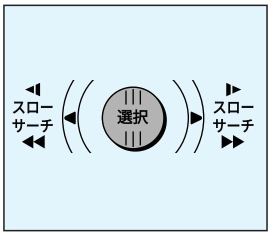
■**再生ボタン**を押すと、通常の再生に戻ります。

お知らせ

- ＤＶＤの逆スロー再生は、不連続コマ戻しとなります。
- ビデオＣＤは逆スロー再生できません。

早送り／早戻しする

■リモコン操作のとき



再生中、◀▶ 方向に

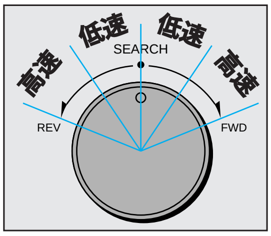
ジョイスティックを倒す

◀◀：戻し方向
▶▶：送り方向

■一度倒したときは低速、同じ方向にもう一度倒すと高速になります。

■**再生ボタン**を押すと、通常の再生に戻ります。

■本体操作のとき



再生中、

シャトルダイヤルを回し続ける

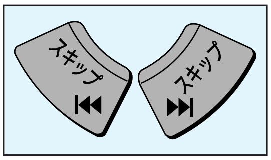
ＲＥＶ：戻し方向
ＦＷＤ：送り方向

お知らせ

ビデオＣＤのメニュー再生中、**ジョイスティック**や**シャトルダイヤル**を操作すると、メニュー画面に戻る場合があります。

頭出しする

■リモコン操作のとき

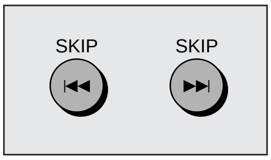


再生中、

スキップボタンをポンと押す

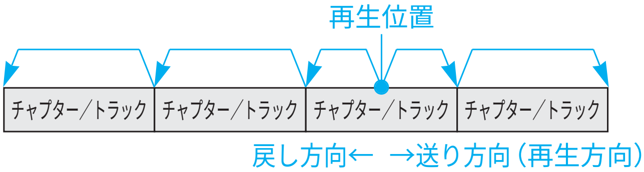
⏮：戻し方向
⏭：送り方向

■本体操作のとき



■押した回数だけ場面や曲をとびこします。

■戻し方向に１回押すと、再生中のチャプター／トラックの先頭に戻ります。



お知らせ

ビデオＣＤのメニュー再生中、**スキップボタン**を押すと、メニュー画面に戻る場合があります。

メニュー再生機能を使わない再生

ビデオCD

1 **メニュー画面表示中（21ページ ❹ 参照）、**

停止ボタンを押す

（表示窓の“ ＰＢＣ ”が消えます）

2 **番号ボタンで、**

希望のトラック番号を入力する

■トラック番号は、ディスクのジャケットなどを参照してください。

3

再生ボタンを押す

（再生が始まります）

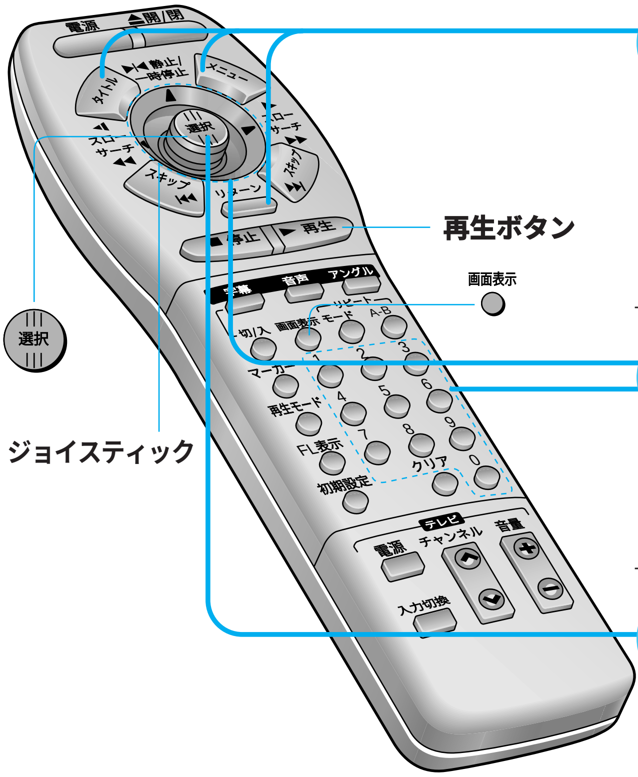
■**“ メニュー再生 ”に戻すときは**

停止ボタンを押して、再生を止め、**メニューボタン**を押してください。
（表示窓の“ ＰＢＣ ”が点灯し、テレビ画面にメニューが表示されます）
21ページ ❺❻ の手順を行ってください。

好きなところを選び再生する（ダイレクト再生）

ディスクに記録されているメニュー画面の番号やタイトル／チャプター／トラック／タイムを使って、見たい（聞きたい）ところを選び再生することができます。

DVD のとき



1 **再生中、** タイトル 、 メニュー **または** リターン **ボタンを押す**

（メニュー画面が表示されます）

■ディスクにより機能するボタンが異なります。

テレビ画面の表示
例）メニュー記録されたDVDのとき

タイトルメニュー

地理	自然
歴史	都市

2 **ジョイスティック** **または** 1 ～ 0 **ボタンで、** **見たい項目を選ぶ**

例）“都市”を選んだとき

タイトルメニュー

地理	自然
歴史	**都市**

3 選択 **ボタンを押す**

（見たい項目が決定され、再生が始まります）

例）

世界の
都 市

お知らせ

● DVD の場合、以下の方法でダイレクト再生することもできますが、ディスクにより、ディスクのジャケットなどに書かれている番号（メニュー画面に表示される番号）と画面表示ボタンで指定できるタイトル番号とは一致しないときがあります。

1 再生中、 画面表示 **ボタンを押す**

（現在の再生状態が表示されます）
■もう一度押すと、表示が消えます。

タイトル [1]　チャプター 6
タイム 38：20

2 ジョイスティックで タイトル／チャプター／タイムの いずれかを選ぶ

（例）チャプターを選んだとき

タイトル 1　チャプター [6]
タイム 38：20

（例）タイムを選んだとき

タイトル 1　チャプター 6
タイム [38：20]

3 1 ～ 0 **ボタンで、番号を変更する**

（例）チャプター番号を 12 に変更するときは
1 2 を押す

タイトル 1　チャプター [12]
タイム 38：20

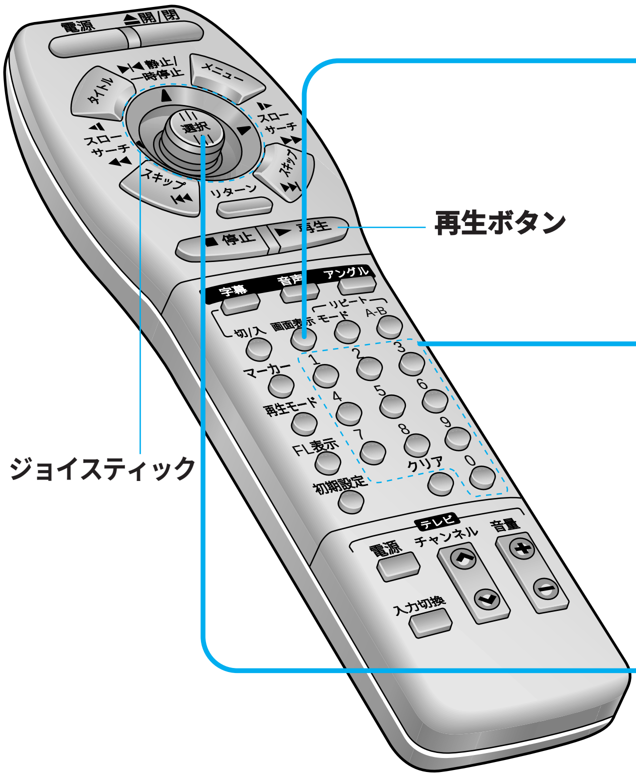
（例）タイムを 43 ： 15 に変更するときは
4 3 1 5 を押す

タイトル 1　チャプター 6
タイム [43：15]

4 選択 **ボタンを押す**

■**再生ボタン**を押しても再生が始まります。
■タイトルを変更したときは、自動的にそのタイトルのチャプター 1 から再生が始まります。

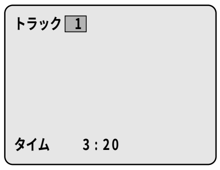
ビデオ CD ／音楽 CD のとき



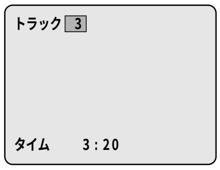
1 **再生中、**
画面表示
ボタンを押す

（現在の再生状態が表示されます）
■もう一度押すと、表示が消えます。

テレビ画面の表示



2 1　0　～　**ボタンで、**
番号を変更する



お知らせ
- 番号は、ディスクのジャケットなどを参照してください。

3 選択 **ボタンを押す**

（指定したところから再生が始まります）

お知らせ
- ディスクにない番号に変更すると、テレビ画面に「**選択された番号はありません**」と表示されます。
- DVD の場合、タイムを変更し、**再生ボタン**を押しても、受け付けないものがあります。
- 再生中、表示窓に再生経過時間が表示されていないDVD は、タイムの変更ができません。
- DVD のメニュー再生中は、ディスクによってはダイレクト再生できない場合があります。
- ビデオＣＤのメニュー再生中は、ダイレクト再生できません。
- ビデオＣＤや音楽ＣＤの場合、タイムは選べません。（トラック番号のみ）
- テレビ画面に現在の再生状態を表示しているときは、**ジョイスティック**操作による静止（一時停止）、早送り／早戻し、スロー再生はできません。

繰り返し再生する（リピート再生／A－Bリピート再生）

お気に入りの映像や音声があれば、繰り返して再生することができます。

繰り返し再生する（リピート再生）



リピートモード
ボタン

再生中、

リピートモード **ボタンを押す**

（押すごとにテレビ画面の表示が切り換わり、それぞれの繰り返し再生を始めます）

■DVDの場合

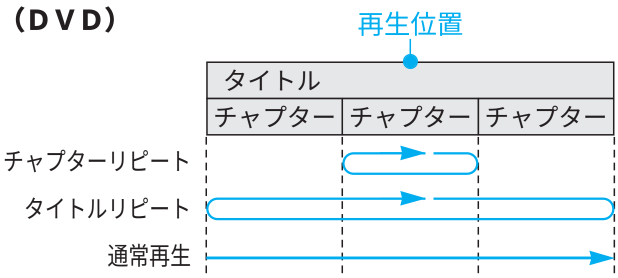
- **チャプターリピート** …チャプターを繰り返す
- ↓
- **タイトルリピート** …タイトルを繰り返す
- ↓
- **通常再生** …通常の再生に戻す

■ビデオCD／音楽CDの場合

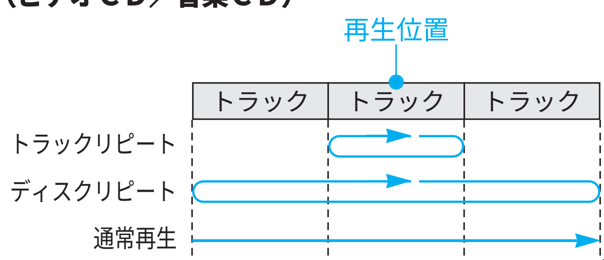
- **トラックリピート** …トラックを繰り返す
- ↓
- **ディスクリピート** …ディスク全体を繰り返す
- ↓
- **通常再生** …通常の再生に戻す

ご参考

■チャプター／タイトルリピート再生とは（DVD）



■トラック／ディスクリピート再生とは（ビデオCD／音楽CD）



お知らせ

- リピート再生が働かないDVDもあります。
- 再生中、表示窓に再生経過時間が表示されていないディスクは、リピート再生できません。

■通常の再生に戻すときは

テレビ画面に“通常再生”と表示されるまで、**リピートモードボタン**を押します。

指定した2点間を繰り返し再生する（A－Bリピート再生）



A－Bリピート ボタン

テレビ画面の表示

1 **再生中、**
リピート A-B **ボタンを押す**
（開始場所Aが指定されます）

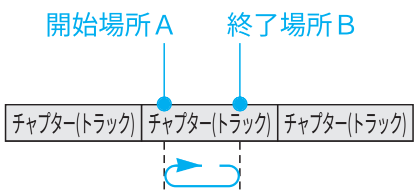
テレビ画面の表示：A－

2 **もう一度、**
リピート A-B **ボタンを押す**
（終了場所Bが指定され、
ＡＢ間の繰り返し再生が
始まります）

テレビ画面の表示：A－Bリピート

ご参考

■A－Bリピート再生とは



- **A－Bリピート再生は、同一チャプター（トラック）内でのみ働きます。**

お知らせ

- Ａ－Ｂリピート再生は、ＡＢ間の前後の字幕が表示されないことがあります。
- 再生中、表示窓に再生経過時間が表示されていないDVDは、Ａ－Ｂリピート再生できません。

■通常の再生に戻すときは
A－Bリピートボタンを押します。
（テレビ画面に“通常再生”と表示されます。）

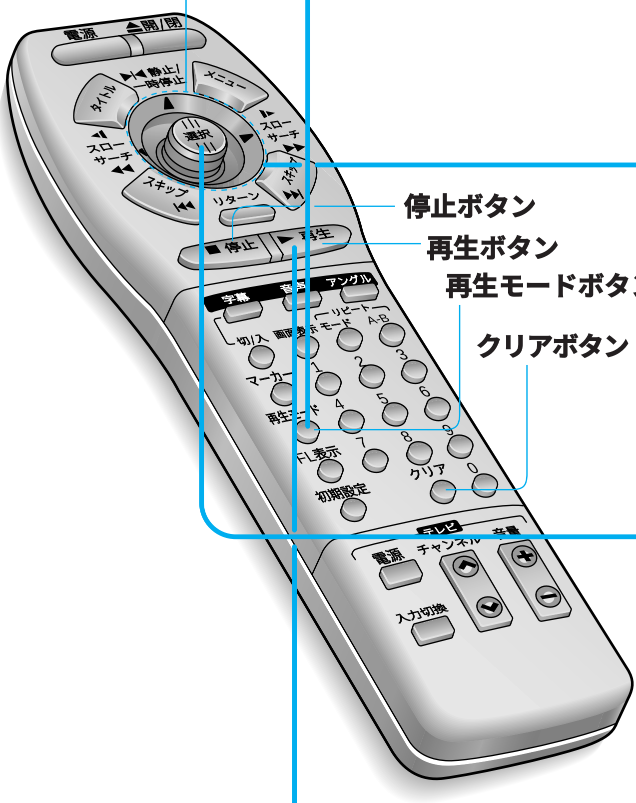
テレビ画面の表示

通常再生

もっと使う

好きな順に再生する（プログラム再生） ビデオCD 音楽CD

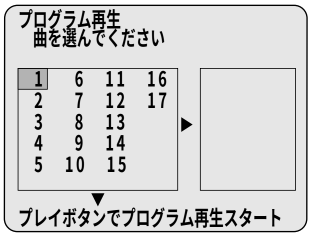
ディスクに記録されているトラックを、見たい（聞きたい）順に予約して再生することができます。



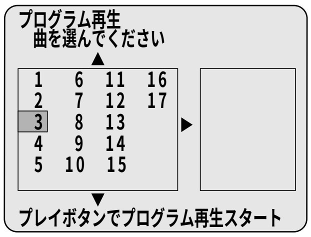
テレビ画面の表示

1 停止中、 再生モード **ボタンを押す**

（プログラム再生画面が表示されます）



2 **ジョイスティックで、予約したいトラック番号を選ぶ**



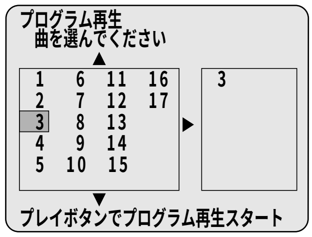
お知らせ

- テレビ画面に“ ▼ ”や“ ▶ ”が表示されているときは、トラック番号に続きがあります。その方向の**ジョイスティック**を倒すごとに、続きが表示されます。

3 

ボタンを押す

（選んだ番号が記憶されます）



■複数のトラックを予約するには、❷❸ の手順を繰り返します。
■最大 18 曲まで予約できます。

4 

ボタンを押す

（予約した順に再生が始まります）

■予約したすべての再生が終了したときは

停止して、プログラム再生画面に戻ります。

■通常の再生に戻すには

停止ボタンを押してプログラム再生を止め、**再生モードボタン**を押します。
再生ボタンを押すと、止めたところから通常の再生が始まります。（予約番号はそのまま記憶されます）

■予約を１つずつ取り消すには

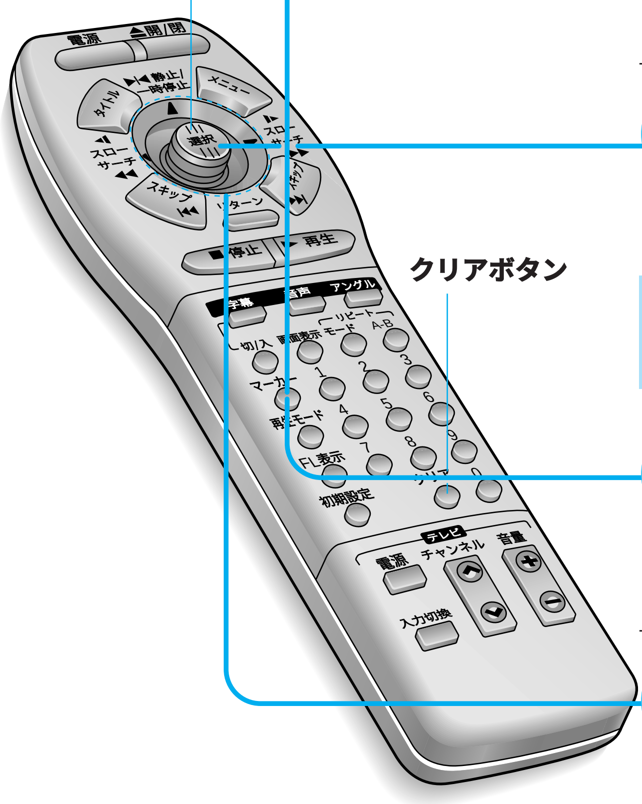
停止ボタンを２回押して、プログラム再生画面を表示します。**クリアボタン**を押すごとに、最後に予約したものから順に取り消されます。

■予約をすべて取り消すときは

電源を切るか、本機からディスクを取り出すと、すべて取り消されます。

再び見たい場面を記憶する（マーカー） DVD

再び見たい場面にマークを付けておくと、いつでもそこから再生を始められます。



マークを付ける

テレビ画面の表示

1 **再生中、**
マーカー **ボタンを押す**
（マーカー画面が表示されます）

マーカー
＊ ＊ ＊
選択 ボタンでマークできます

2 **記憶したい場面で、**
選択 **ボタンを押す**
■最大 3 ヵ所までマークできます。

マーカー
1 ＊ ＊
選択 ボタンでマークできます

マークを付けた場面を呼び出す／取り消す

1 **再生中、マーカー画面が表示されていなければ、**
マーカー **ボタンを押す**
（マーカー画面が表示されます）

マーカー
1 2 3
選択 ボタンでマーク再生
クリア ボタンでマーククリア

2 **ジョイスティック（◀▶）で、**
マーク番号を選ぶ

マーカー
1 2 3
選択 ボタンでマーク再生
クリア ボタンでマーククリア

■選んだマーク番号を再生するときは
選択ボタンを押します。
（選んだマーク場面まで戻り、再生が始まります）

■選んだマーク番号を取り消すときは
クリアボタンを押します。
（選んだマーク場面が取り消されます）

マーカー
1 3
選択 ボタンでマーク再生
クリア ボタンでマーククリア

お知らせ

- マーカーを付けた場所によっては、字幕が表示されないことがあります。
- 再生中、表示窓に再生経過時間が表示されていないDVDは、マーカー機能が使えません。
- 電源を切るか、本機からDVDを取り出すまで、マーク番号は記憶されています。
- テレビ画面にマーカー画面を表示しているときは、**ジョイスティック**操作による静止（一時停止）、早送り／早戻し、スロー再生はできません。

音声言語を切り換える（マルチ音声） DVD

複数の音声言語が記録されているDVDは、再生中、音声言語を切り換えることができます。



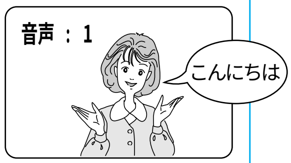
音声ボタン

1 再生中、

音声 ボタンを押す

（現在再生中の音声番号が表示されます）

テレビ画面の表示

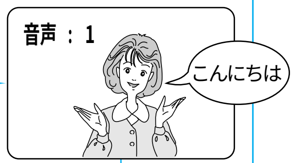


2 ジョイスティック（▲▼）で、

好みの言語にする

■数回倒して、希望の言語にならないときは、その言語がディスクに記録されていません。

■**音声ボタン**を押すと、表示が消えます。





お知らせ

- 電源投入時およびディスク交換時は、初期設定（☞35ページ）で設定されている言語になります。その言語がディスクにないときは、ディスクで決められている言語になります。

アングル（角度）を切り換える（マルチアングル） DVD

複数のアングルから撮影された場面が記録されているＤＶＤは、アングルを切り換えることができます。
本書では、アングルの一般的な切り換えかたを紹介します。



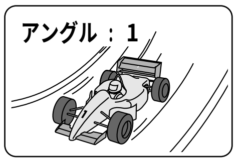
アングルボタン

1 再生中、

アングル ボタンを押す

（アングル番号が表示されます）

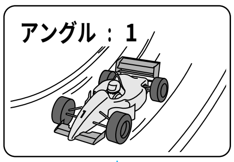
テレビ画面の表示

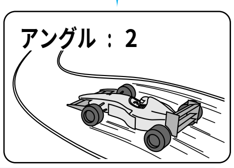


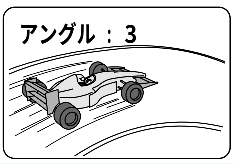
2 ジョイスティック（▲▼）で、

好みのアングルにする

■**アングルボタン**を押すと、表示が消えます。







お知らせ

- マルチアングル機能は、複数のアングルが記録されているディスクで働きます。
- 表示窓に“ANGLE”が点灯しているDVDは、アングルを切り換えることができます。

字幕言語を切り換える（マルチ字幕）

DVD

複数の字幕言語が記録されている DVD は、再生中、字幕言語を切り換えることができます。



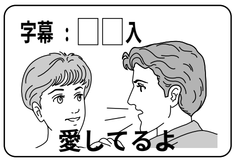
字幕ボタン

テレビ画面の表示

1 再生中、

字幕 ボタンを押す

（現在再生中の字幕番号が表示されます）



■字幕言語が記録されていないときは、字幕番号が“ ＊＊ ”で表示されます。

2 ジョイスティック（▲▼）で、

好みの言語にする

■数回倒して、希望の言語にならないときは、その言語がディスクに記録されていません。

■**字幕ボタン**を押すと、表示が消えます。





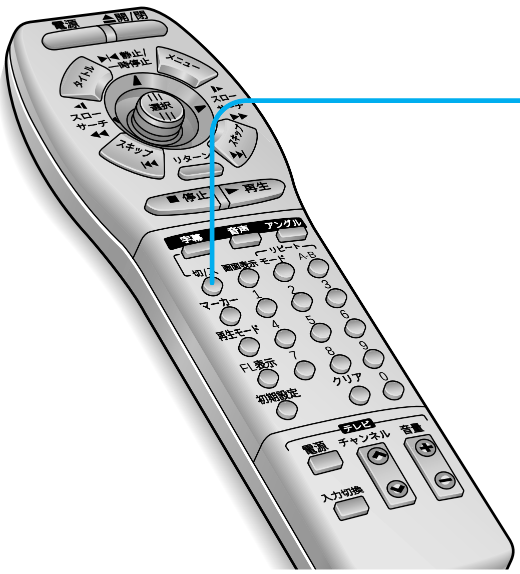
お知らせ

- 電源投入時およびディスク交換時は、初期設定（☞35 ページ）で設定されている言語になります。その言語がディスクにないときは、ディスクで決められている言語になります。
- 字幕言語を変更しても、その言語が表示されるまでに多少時間のかかる場合があります。

字幕を消す／表示する

DVD

再生中、字幕を消したり、表示したりすることができます。



テレビ画面の表示

再生中、

切/入 ボタンを押す

■押すごとに、テレビ画面の表示が「切」「入」と切り換わります。

字幕：□□入

↓↑

字幕：□□切

もっと使う

タイトルを切り換える

DVD

複数のタイトルが入っているＤＶＤは、タイトルメニューからお好みのタイトルを選び再生することができます。



テレビ画面の表示

1 **再生中、**
タイトル **ボタンを押す**

（タイトルメニューが表示されます）

タイトルメニュー	
地理	自然
歴史	都市

■もう一度押すと、タイトルメニューを呼び出した場面まで戻り、そこから再生されます。

2 **ジョイスティックで、**
好みのタイトルにする

タイトルメニュー	
地理	自然
歴史	都市

3 選択 **ボタンを押す**

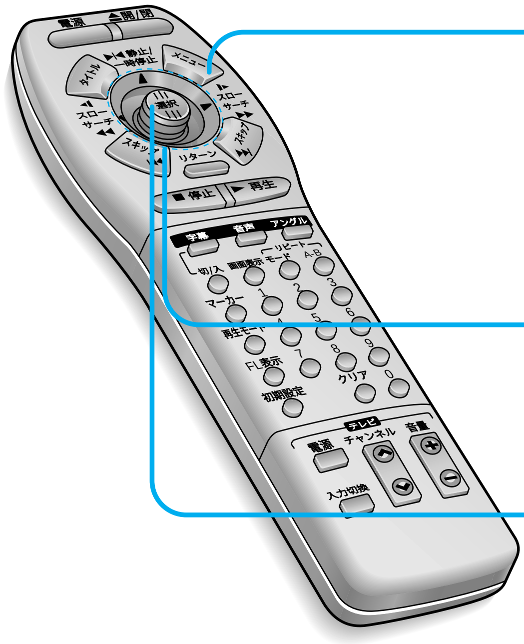
（再生が始まります）

■**再生ボタン**を押しても、再生が始まります。

ＤＶＤメニューを使う

DVD

ＤＶＤによっては、ＤＶＤメニューと呼ばれる特別なメニューが準備されているものがあります。
例えば、複雑な内容で編集されたＤＶＤでは、ガイドメニューが準備されたり、多言語で収録されたＤＶＤでは、音声や字幕の言語メニューが準備されるでしょう。
これらのメニューをＤＶＤメニューと呼び、本書では、ＤＶＤメニューの一般的な操作方法を紹介します。



テレビ画面の表示
例）

1 **再生中、**
メニュー **ボタンを押す**

（ＤＶＤメニューが表示されます）

ＤＶＤメニュー
1. サブタイトル
2. オーディオ
3. アングル

■もう一度押すと、DVD メニューを呼び出した場面まで戻り、そこから再生されます。

2 **ジョイスティックで、**
項目を選ぶ

例）オーディオを選んだとき

ＤＶＤメニュー
1. サブタイトル
2. オーディオ
3. アングル

3 選択 **ボタンを押す**

（選んだ項目が決定されます）

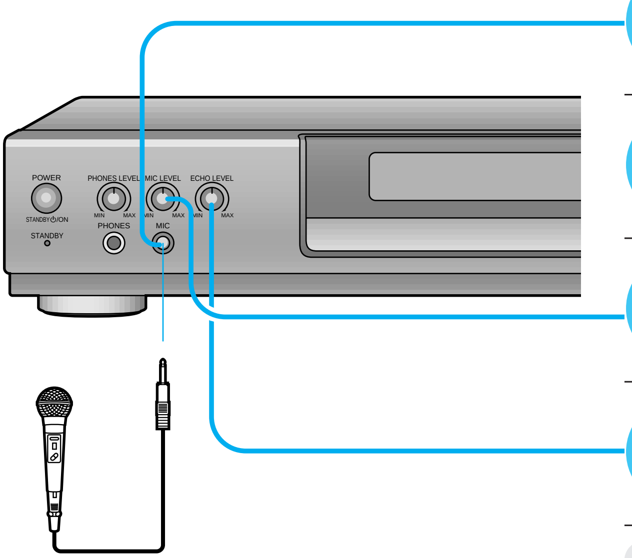
■次々とメニューを表示するときは、❷❸を繰り返します。

カラオケを楽しむ

DVD　ビデオCD

ご準備

- テレビのスピーカーでカラオケを楽しむときは、アッテネータスイッチを「入」にしてください。（☞14 ページ）
- カラオケを楽しむ場合は、17 ページのステレオ装置の接続をお薦めします。



1 マイク端子に大型プラグ（M6）の
マイク（別売）を接続する

2 **再生を始める**（☞20 ページ）

3 マイク音量つまみで
マイク音量を調節する



4 お好みに応じて、エコーつまみで
エコーをきかせる



お願い

ハウリング（ピーという音）が起きるときは、マイクをスピーカーから離してください。マイク音量を小さくするか、スピーカーの音量を小さくしても効果があります。

カラオケソフトのボーカルを「切」「入」する



	DVDカラオケのとき	ビデオCDのとき
1. 再生中、**音声ボタン**を押す（現在再生中の音声状態が表示されます）	音声：1　ボーカル　切	音声：ステレオ
2. **ジョイスティック**で音声を切り換える	音声：1　ボーカル　切 ⇅ 音声：1　ボーカル　入	音声：ステレオ ⇅ 音声：R ⇅ 音声：L

■**音声ボタン**を押すと、表示が消えます。

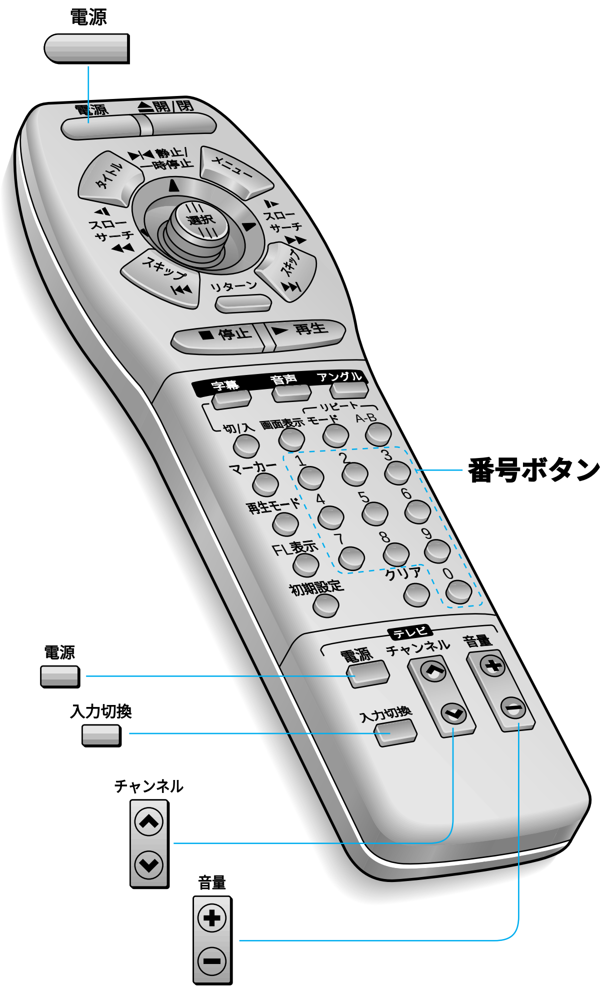
お知らせ

- 音楽CDは、ボーカルの「切」「入」ができません。

もっと使う

リモコンでテレビの操作をする

付属のリモコンでテレビの操作をすることができます。



テレビの操作をする

■テレビの電源を「切」「入」するときは

電源 を押す

■テレビの入力を切り換えるときは

入力切換 を押す

■テレビのチャンネルを変えるときは

チャンネル を押す

∧：大きいほうに切り換わる
∨：小さいほうに切り換わる

■テレビの音量を変えるときは

音量 を押す

⊕：音量大
⊖：音量小

テレビの操作をするためのご準備

電源 ボタンを押しながら、番号ボタンで、

お手持ちのテレビのメーカー番号（2 ケタ）を押す

番号	メーカー名	番号	メーカー名
01	松下 1	10	松下 2
02	シャープ 2	11	シャープ 1
03	ソニー	12	三菱 1
04	東芝	13	パイオニア
05	日立	14	ビクター
06	NEC1	15	NEC2
07	三洋 1	16	三洋 2
08	三菱 2	17	松下 3
09	富士通		

お知らせ

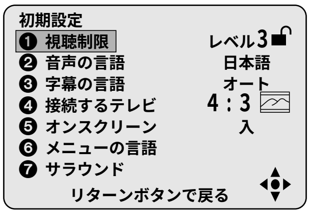
- 松下など、複数のメーカー番号がある場合は、リモコンで実際に動作するメーカー番号を選んでください。
- テレビのメーカーや機種によっては、操作できないものや、使えない操作があります。
- リモコンの電池を交換したときは、メーカー番号の設定を再度行ってください。

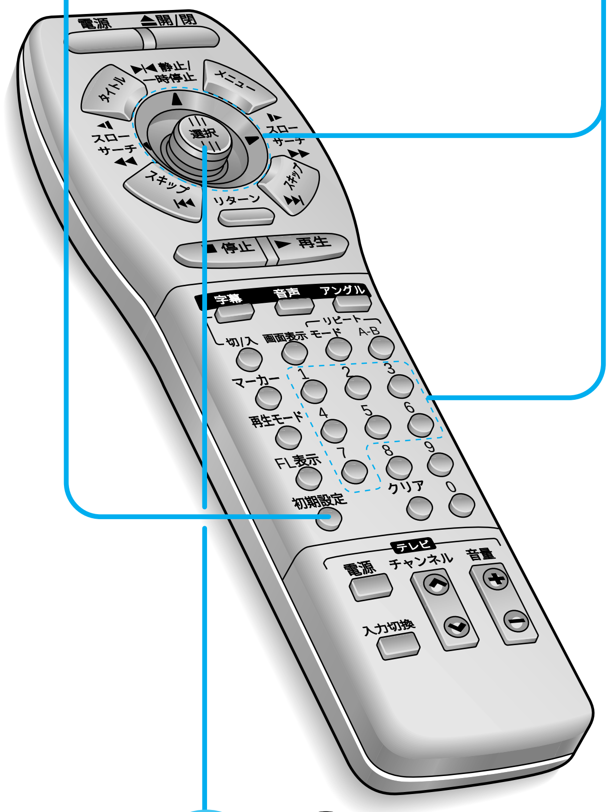
初期設定を変更する

工場出荷時（☞36～38ページ）にあらかじめ設定されている初期設定を変更することができます。
例えば、英語の音声でDVDを再生したいときは、以下の操作で「❷ 音声の言語」を変更してください。
（初期設定は、電源を切っても、次に変更するまで記憶されます）

1

停止中、
初期設定
ボタンを押す
（初期設定画面が表示されます）





2

ジョイスティックまたは 1～7 ボタンで、
設定したい項目を選ぶ
■❶－❼のいずれかを選んでください。

「❶ 視聴制限」

お子様などに見せたくない成人向けDVDソフトの再生を禁止することができます。
ディスクのラベル印刷面などに例えば“成人向け”と書かれていても、ディスクに視聴制限レベルが記録されていない場合、視聴制限は働かず再生を禁止できません。

「❷ 音声の言語」

お好みの音声言語で再生することができます。
（選んだ言語がディスクにないときは、ディスクで決められている言語になります）

「❸ 字幕の言語」

お好みの音声言語で再生することができます。
（選んだ言語がディスクにないときは、ディスクで決められている言語になります）

「❹ 接続するテレビ」

接続したテレビ画面のサイズ（4：3または16：9）を設定できます。

「❺ オンスクリーン」

ボタン操作したときの“再生”や“オープン”などのメッセージをテレビ画面に常に表示させたり、消したりすることができます。

「❻ メニューの言語」

以下の2種類のメッセージをお好みの言語に設定することができます。
- オンスクリーンの言語：“プログラム再生”などで使われる画面メッセージ
- ディスクメニューの言語（☞38ページ）：ディスクに収録されている“DVDメニュー”などで使われる画面メッセージ

「❼ サラウンド設定」

サラウンド再生時に、お使いになるスピーカーシステムの設定ができます。

3

選択 **ボタンを押す**
（選んだ項目の内容が表示されます
☞36、37ページ）

初期設定を変更する（つづき）



選択ボタン
ジョイスティック
リターンボタン
番号ボタン

4 ジョイスティック（▲▼◀▶）で、設定したい内容を選ぶ

工場出荷時：テレビ画面中の ▭

「❶ 視聴制限」を選んだとき

視聴制限
視聴できるレベルを選んでください
1　チャイルドソフトのみ再生する
2　アダルトソフトは再生しない
3　すべて再生する
リターンボタンで戻る

- すべての DVD ソフト（成人向け／一般向け／子供向け）を再生したいとき選ぶ
- 一般向けと子供向けの DVD ソフトのみ再生したいとき選ぶ（成人向けソフトの再生を禁止する）
- 子供向けの DVD ソフトのみ再生したいとき選ぶ（成人向け／一般向けソフトの再生を禁止する）

「❷ 音声の言語」を選んだとき

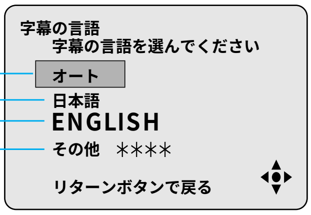
音声の言語
音声の言語を選んでください
日本語
ENGLISH
オリジナル
その他　＊＊＊＊
リターンボタンで戻る

- 日本語、英語、オリジナル以外の音声で再生したいとき選ぶ
  「その他　＊＊＊＊」を選んだときは、**番号ボタン**で 39 ページの言語番号（4 ケタ）を入力してください。
- ディスク内の最優先言語の音声で再生したいとき選ぶ
- 英語の音声で再生したいとき選ぶ
- 日本語の音声で再生したいとき選ぶ

5 選択 ボタンを押す

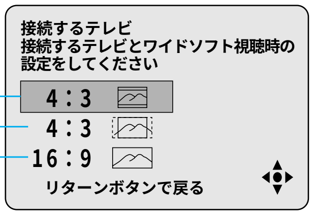
- 「❷ 音声の言語」「❸ 字幕の言語」「❹ 接続するテレビ」「❺ オンスクリーン」は、設定が完了し、初期設定画面に戻ります。
- 「❼ サラウンド設定」は、**リターンボタン**を押して、設定を完了します。（初期設定画面に戻ります）
- 「❶ 視聴制限」「❻ メニューの言語」は、設定につづきがあります。❻ の手順へお進みください。

「❸ 字幕の言語」を選んだとき

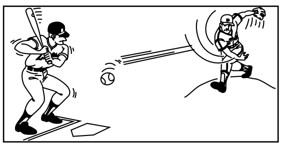


- オート、日本語、英語以外の字幕で再生したいとき選ぶ
  「その他 ****」を選んだときは、**番号ボタン**で 39 ページの言語番号（4 ケタ）を入力してください。
- 英語の字幕で再生したいとき選ぶ
- 日本語の字幕で再生したいとき選ぶ
- 「❷ 音声の言語」で選んだ言語に字幕の言語を自動設定します。
  ●音声が「❷ 音声の言語」で設定された言語で再生されたときは、字幕を表示しません。
  ●音声が「❷ 音声の言語」で設定された言語で再生されなかったときは、その言語で字幕を表示します。

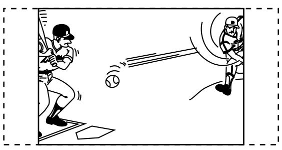
「❹ 接続するテレビ」を選んだとき



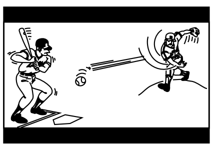
- ワイドテレビに接続したときに選ぶ
  ワイドソフトは、フル画面で再生されます。
  （ワイドテレビの画面モードを“フル”にしてください）



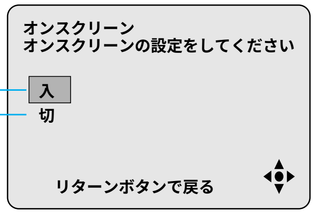
- 従来サイズのテレビに接続したときに選ぶ
  パン＆スキャン（左右の切れた画面）指定のあるワイドソフトは、パン＆スキャンで再生されます。



  （パン＆スキャン指定のないワイドソフトは、レターボックスで再生されます）
- 従来サイズのテレビに接続したときに選ぶ
  ワイドソフトは、レターボックス（上下に黒い帯のある画面）で再生されます。



「❺ オンスクリーン」を選んだとき



- ボタン操作してもメッセージをテレビ画面に表示させないとき選ぶ
- ボタン操作するたびにメッセージをテレビ画面に表示させたいとき選ぶ

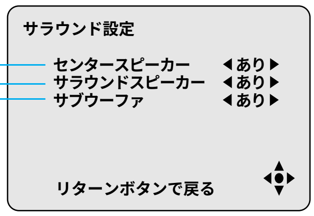
「❻ メニューの言語」を選んだとき



- 英語のメッセージで表示したいとき選ぶ
- 日本語のメッセージで表示したいとき選ぶ

「❼ サラウンド設定」を選んだとき

16、17 ページの接続をしたとき、必要に応じて設定してください。
「なし」「あり」の切り換えは、**ジョイスティック**の◀▶ で行い、**選択ボタン**を押します。



- サブウーハーをお使いにならないとき「なし」にする
- サラウンドスピーカーをお使いにならないとき「なし」にする
- センタースピーカーをお使いにならないとき「なし」にする

6

「❶ 視聴制限」のつづき

視聴制限
視聴制限をレベル1までに設定しました
ロックするときは 暗証番号4ケタを
入力してください
＊＊＊＊
リターンボタンで戻る

■設定内容をロックしないときは

リターンボタンを押す
（設定が終了し初期設定画面に戻ります）

■設定内容をロックするときは

☞ロックすると、正しい暗証番号を入力しない限り、設定内容の変更はできなくなります。

1. **番号ボタン**で暗証番号（4 ケタ）を入力する
   ●暗証番号は忘れないようにしてください。

1234
リターンボタンで戻る

2. **選択ボタン**を押す

視聴制限
視聴制限をレベル1までに設定しました
視聴制限の変更や解除に必要ですから
必ず覚えておいてください
1234
リターンボタンで戻る

鍵マークが閉まり、ロックされました

3. **リターンボタン**を押す
   （設定が完了し、初期設定画面に戻ります）

■「❶ 視聴制限」のロックを解除するときは

1. 初期設定画面が表示されていなければ**初期設定ボタン**を押す
2. **番号ボタン**の **1** を押し、**選択ボタン**を押す
3. **番号ボタン**で、正しい暗証番号（4 ケタ）を入力する
4. **選択ボタン**を押す
   （ロックが解除され、手順 ❹ の画面が表示されます）



「❻ メニューの言語」のつづき

メニューの言語
ディスクメニューの言語を選んでください
日本語
ENGLISH
その他 ＊＊＊＊
リターンボタンで戻る

- 日本語、英語以外のメッセージで表示したいとき選ぶ
- 英語のメッセージで表示したいとき選ぶ
- 日本語のメッセージで表示したいとき選ぶ（工場出荷時）

1. **ジョイスティック**で設定したい内容を選ぶ
   ●「その他 ＊＊＊＊」を選んだときは、**番号ボタン**で 39 ページの言語番号（4 ケタ）を入力してください。
2. **選択ボタン**を押す
   （設定が完了し、初期設定画面に戻ります）

■一つ手前のメニューに戻すときは

リターンボタンを押します。

■初期設定を終了するときは

初期設定画面で**リターンボタン**を押します。

言語番号一覧表

番号	言語名	番号	言語名	番号	言語名
6565	アファル	7384	イタリア	8376	スロベニア
6566	アブハジア	7387	ヘブライ	8377	サモア
6570	アフリカーンス	7465	日本語	8378	ショナ
6577	アムハラ	7473	イディッシュ	8379	ソマリ
6582	アラビア	7487	ジャワ	8381	アルバニア
6583	アッサム	7565	グルジア	8382	セルビア
6588	アイマラ	7575	カザフ	8385	スンダ
6590	アゼルバイジャン	7576	グリーンランド	8386	スウェーデン
6665	バシキール	7577	カンボジア	8387	スワヒリ
6669	ベロルシア（白ロシア）	7578	カンナダ	8465	タミル
6671	ブルガリア	7579	韓国（朝鮮）語	8469	テルグ
6672	ビハール	7583	カシミール	8471	タジク
6678	ベンガル（バングラ）	7585	クルド	8472	タイ
6679	チベット	7589	キルギス	8473	ティグリニア
6682	ブルターニュ	7665	ラテン	8475	トルクメン
6765	カタロニア	7678	リンガラ	8476	タガログ
6779	コルシカ	7679	ラオ	8479	トンガ
6783	チェコ	7684	リトアニア	8482	トルコ
6789	ウェールズ	7686	ラトビア（レット）	8484	タタール
6865	デンマーク	7771	マダガスカル	8487	トウイ
6869	ドイツ	7773	マオリ	8575	ウクライナ
6890	ブータン	7775	マケドニア	8582	ウルドゥー
6976	ギリシャ	7776	マラヤーラム	8590	ウズベク
6978	英語	7778	モンゴル	8673	ベトナム
6979	エスペラント	7779	モルダビア	8679	ヴォラピュック
6983	スペイン	7782	マラッタ	8779	ウォロフ
6984	エストニア	7783	マライ（マレー）	8872	コーサ
6985	バスク	7784	マルタ	8979	ヨルバ
7065	ペルシャ	7789	ビルマ	9072	中国語
7073	フィンランド	7865	ナウル	9085	ズールー
7074	フィジー	7869	ネパール		
7079	フェロー	7876	オランダ		
7082	フランス	7879	ノルウェー		
7089	フリジア	7982	オーリヤ		
7165	アイルランド	8065	パンジャブ		
7168	（スコットランド）ゲール	8076	ポーランド		
7176	ガリチア	8083	パシュト		
7178	グアラニー	8084	ポルトガル		
7185	グジャラト	8185	ケチュア		
7265	ハウサ	8277	レトロマンス		
7273	ヒンディー	8279	ルーマニア		
7282	クロアチア	8285	ロシア		
7285	ハンガリー	8365	サンスクリット		
7289	アルメニア	8368	シンド		
7365	インターリングア	8372	セルボクロアチア		
7378	インドネシア	8373	シンハラ		
7383	アイスランド	8375	スロバキア		

困ったとき!?

次の項目に従って再度点検されても直らないときは、お買い上げの販売店または「お客様ご相談センター」（☞42 ページ）にお問い合わせください。

こんなときは	ここをお確かめください	参照ページ
電源が入らない	● 電源プラグをコンセントへしっかりと差し込んでください。	14
勝手に電源が切れる	● 停止状態で約 30 分経過すると自動的に電源が切れます（オートパワーオフ）。再度電源を入れ直してください。	21
再生ボタンを押しても、再生が始まらない、またはすぐに停止する	● 露付きが発生している。（1 ～ 2 時間放置してください） ● ＤＶＤ、ビデオＣＤ、音楽ＣＤ以外のディスクは再生できません。 ● ディスクがよごれているので、きれいにふいてください。 ● ラベル印刷面を上にして、正しく入れてください。	ー 9 9 20・21
映像が映らない	● 接続を確認してください。 ● テレビの入力切換を「ビデオ」にしてください。	14 20
音が聞こえない、または聞きづらい	● 接続を確認してください。 ● テレビ、ステレオなどの入力切換を正しくしてください。 ● 静止（一時停止）、スロー再生中などは聞こえません。	14 ー 22・23
ビデオＣＤのメニュー再生ができない	● プレイバックコントロール付きビデオＣＤ以外は、メニュー再生できません。	21
早送り／早戻しをしたら画像が乱れる	● 多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。	ー
各ボタン操作ができない	● ディスクによっては､その操作を禁止している場合があります。	ー
字幕が出ない	● 字幕の入っていない DVD は字幕が表示されません。 ● 字幕切／入ボタンを押して「入」にする。	31 31
音声（または字幕）言語が切り換えできない	● 複数の言語が入っていない DVD は切り換えできません。 ● 音声（または字幕）切り換え操作では切り換えできないが、メニュー画面等で切り換えできるディスクもあります。	ー 32
アングルを変えて見ることができない	● 複数のアングルが記録されていない DVD はアングルを切り換えることができません。また、複数のアングルは特定の場面のみ記録されているものがあります。	30
タイトルを選んでも再生が始まらない	●「視聴制限」の設定を確認してください。	35～38
視聴制限で設定した暗証番号を忘れた	● 以下の操作で初期設定の内容を工場出荷時に戻してください。 停止状態で、本体の ⏮ ボタンと ▶⏸ ボタンを押しながら、電源ボタンを 3 秒以上押し続けてください。 （テレビ画面の“ オールクリア ”が消えたことを確認してください）	ー
初期設定で選んだ音声言語、字幕言語にならない	● DVD にその音声や字幕が入っていないときは、選んでいる言語になりません。	35～38

こんなときは	ここをお確かめください	参　照ページ
4：3（16：9）の画像で映らない	● お手持ちのテレビに合わせて、「接続するテレビ」の項目を正しく設定してください。	35～38
ボタン操作したとき、画面メッセージが出ない	●「オンスクリーン」を「入」にしてください。	35～38
希望の言語でメニュー画面のメッセージが出ない	●「メニューの言語」を確認してください。	35～38
サラウンドで聞こえない	●「サラウンド設定」の項目を正しく設定してください。	35～38
本体（またはリモコン）でボタン操作できない	● 電源ボタンを一度、「切」「入」してください。 または電源を切って電源プラグを抜き、もう一度差し込んでください。 （落雷や静電気などの影響により、本機が正常に動作しないことがあります）	ー
リモコンで操作できない	● 乾電池は、⊕⊖を確かめて正しく入れてください。 ● 乾電池が消耗しているので、新しいものに交換してください。 ● リモコン受信部に向けて操作してください。 ● リモコン受信部との距離が７m以内のところで操作してください。 ● リモコン受信部との間にある障害物を取り除いてください。	13 13 13 13 13
リモコンでテレビの操作ができない	●メーカーや機種によっては、操作ができないテレビや、行えない操作があります。	34

サービス番号が表示されたら

本機は使用中に異常を検出すると、表示窓にサービス番号を表示します。

サービス番号	本機の状態	処置のしかた
U 1 1	● ディスクがよごれている。	● きれいにふく。 （処置をしても、表示が消えないときは、修理をご依頼ください）
H □□ □□は数字を表示します	● 異常と思われます。 「H」以降の数字は、本機の状態によって変わります。	● 電源ボタンを一度、「切」「入」してみる。 または電源を切って電源プラグを抜き、もう一度差し込む。 （処置をしても、表示が消えないときは、修理をご依頼ください）

■処置をされても「サービス番号」を表示するときは……

お買い上げの販売店またはお近くの「修理ご相談窓口」（☞43 ページ）に修理をご依頼ください。

■修理を依頼されるときは……

表示窓のサービス番号をお知らせください。

（例）**「H 01」**と表示しているときは、**「サービス番号、H 01」**とお知らせください！

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）
必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのあと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から１年間

■修理を依頼されるとき
40、41ページの「困ったとき!?」に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
  ただし、補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後８年です。

  注）性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

お客様ご相談センター

0120-878-365（パナは 365日）

フリーダイヤル（料金無料）

365日／受付9時～20時

International Customer Care Center
海外ご相談センター

Consultation about products of specifications (export models, overseas production models and tourist models)

海外仕様商品（輸出商品・海外生産品・ツーリスト製品）についてのご相談は....

TOKYO	☎ (03)3256-5444
OSAKA	☎ (06)645-8787

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0297

修　理　ご　相　談　窓　口

北　海　道　地　区

- **札幌** ☎ (011)894-1251 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
- **旭川** ☎ (0166)31-6151 旭川市2条通21丁目左1号
- **帯広** ☎ (0155)33-8477 帯広市西19条南1丁目7-11
- **函館** ☎ (0138)53-7107 函館市山の手1丁目1-15

東　北　地　区

- **青森** ☎ (0177)39-9712 青森市大字八ッ役字矢作1-37
- **秋田** ☎ (0188)26-1600 秋田市御所野湯本2丁目1-2
- **岩手** ☎ (0196)39-5120 盛岡市羽場13地割30-3
- **宮城** ☎ (022)375-2512 仙台市泉区市名坂字清水端59-2
- **山形** ☎ (0236)41-8100 山形市流通センター3丁目12-2
- **福島** ☎ (0243)34-1301 福島県安達郡本宮町字南ノ内65

首　都　圏　地　区

- **栃木** ☎ (028)632-8450 宇都宮市中央1丁目8-13
- **群馬** ☎ (0273)52-1217 高崎市萩原町沖中205-18
- **両毛** ☎ (0276)25-6870 太田市東新町244-1
- **水戸** ☎ (029)225-0119 水戸市柳河町309-2
- **つくば** ☎ (0298)55-7860 つくば市梅園2丁目1-13
- **埼玉** ☎ (048)728-8960 桶川市赤堀2丁目4-2
- **千葉** ☎ (043)251-3537 千葉市稲毛区園生町369-1
- **船橋** ☎ (047)334-5111 船橋市本中山6丁目11-7
- **柏** ☎ (0471)63-8905 柏市北柏1丁目6-6
- **東京** ☎ (03)5477-9780 東京都世田谷区経堂5丁目26-8
- **山梨** ☎ (0552)22-5171 甲府市下飯田2丁目1-27
- **神奈川** ☎ (045)847-9720 横浜市港南区日野5丁目3-16
- **新潟** ☎ (025)286-0171 新潟市東明1丁目8-14
- **佐渡** ☎ (0259)23-2898 両津市秋津字境108-1
- **長岡** ☎ (0258)28-2111 長岡市寺島町308-12
- **上越** ☎ (0255)44-6871 上越市大字藤野新田字大割353-3

中　部　地　区

- **石川** ☎ (0762)94-2683 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80
- **富山** ☎ (0764)32-8705 富山市寺島1298
- **福井** ☎ (0776)54-5606 福井市開発4丁目112
- **長野** ☎ (0263)58-0073 松本市大字笹賀7600-7
- **静岡** ☎ (054)287-9000 静岡市西島765
- **名古屋** ☎ (052)614-3136 名古屋市南区西又兵衛町3丁目48
- **岡崎** ☎ (0564)55-5719 岡崎市岡町南久保28
- **岐阜** ☎ (058)323-6010 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30
- **高山** ☎ (0577)33-0613 高山市花岡町3丁目82
- **三重** ☎ (0592)55-1380 久居市森町字北谷1920-3

近　畿　地　区

- **滋賀** ☎ (0775)82-5021 守山市勝部町260
- **京都** ☎ (075)672-9636 京都市南区上鳥羽石橋町20-1
- **大阪** ☎ (06)359-6225 大阪市北区本庄西1丁目1-7
- **奈良** ☎ (07435)9-2770 大和郡山市椎木町404-2
- **和歌山** ☎ (0734)75-1311 和歌山市中島499-1
- **兵庫** ☎ (078)272-6645 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6

中　国　地　区

- **鳥取** ☎ (0857)26-9695 鳥取市安長295-1
- **米子** ☎ (0859)34-2129 米子市米原4丁目2-33
- **松江** ☎ (0852)23-1128 松江市西津田2丁目10-19
- **出雲** ☎ (0853)21-3133 出雲市渡橋町416
- **浜田** ☎ (0855)22-6629 浜田市下府町327-93
- **岡山** ☎ (086)292-1162 岡山県都窪郡早島町矢尾807
- **広島** ☎ (082)295-5011 広島市西区南観音8丁目13-20
- **山口** ☎ (0839)89-4445 山口市大字佐山1120-1

四　国　地　区

- **香川** ☎ (0878)74-6200 香川県綾歌郡国分寺町新名663-1
- **徳島** ☎ (0886)98-1125 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108
- **高知** ☎ (0888)66-3142 南国市岡豊町中島331-1
- **愛媛** ☎ (089)971-2144 松山市土居田町750-2

九　州　地　区

- **福岡** ☎ (092)593-9036 春日市春日公園3丁目48
- **佐賀** ☎ (0952)26-9151 佐賀市本庄町大字本庄896-2
- **長崎** ☎ (0958)30-1658 長崎市東町1949-1
- **大分** ☎ (0975)56-3815 大分市萩原4丁目8-35
- **宮崎** ☎ (0985)85-6530 宮崎県宮崎郡清武町下加納336-2
- **熊本** ☎ (096)367-6067 熊本市健軍本町12-3
- **天草** ☎ (0969)22-3125 本渡市港町18-11
- **鹿児島** ☎ (099)250-5657 鹿児島市与次郎1丁目7-36
- **大島** ☎ (0997)53-5101 名瀬市矢之脇町10-15

沖　縄　地　区

- **沖縄** ☎ (098)877-1207 浦添市城間4丁目23-11

定格

電源	ＡＣ100 Ｖ　50／60 Hz
消費電力	17 W（電源ボタンで電源「切」のとき、約2.5 W）

信号形式	ＮＴＳＣ日米標準信号方式
質量	3.5 kg
外形寸法	幅430 ×高さ87.5 ×奥行295 mm（突起物含まず）
許容周囲温度	＋5～＋35 ℃
許容相対湿度	5～90 %（結露なきこと）
対応ディスク	（1）DVD－VIDEOディスク 12 cm片面1層 12 cm片面2層 12 cm両面2層（各面1層） 8 cm片面1層 8 cm片面2層 8 cm両面2層（各面1層） （2）コンパクトディスク （CD－DA、ビデオCD） 12 cmディスク 8 cmディスク
Ｓ映像出力端子 （セパレートＹＣ信号出力端子）	Ｙ出力：1 Vp-p（75 Ω負荷時、同期負） Ｃ出力：0.286 Vp-p
映像信号出力	1 Vp-p（75 Ω負荷時、同期負）
音声信号出力	200 mVrms（1 kHz、－20 dB）
音声信号出力特性	DVDリニア音声 （1）周波数特性 48 kHzサンプリング　4 Hz～22 kHz (EIAJ) 96 kHzサンプリング　4 Hz～44 kHz (EIAJ) （2）S／N比 106 dB (EIAJ) （3）ダイナミックレンジ 96 dB (EIAJ) （4）ワウフラッター 測定限界以下 （5）全高調波歪率 0.003 % CDオーディオ （1）周波数特性 4 Hz～20 kHz (EIAJ) （2）S／N比 106 dB (EIAJ) （3）ダイナミックレンジ 96 dB (EIAJ) （4）ワウフラッター 測定限界以下 （5）全高調波歪率 0.003 %
ヘッドホン端子	32 Ω（30 mW） 適合インピーダンス8 Ω以上

本機は、日本国内専用です。外国では、放送方式、電源電圧が異なるため使用できません。

愛情点検　長年ご使用のＤＶＤプレーヤーの点検を！

こんな症状はありませんか

- 再生しても映像や音声が出ない
- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 水や異物が入った
- ディスクが傷ついたり、取り出しができない
- 本体やテレビ画面の表示が出ない
- その他の異常や故障がある

以上のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い上げの販売店に点検をご相談ください。

- 本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	**品　番**	DVD-A300
販売店名	電話（　）－	**お客様ご相談窓口**	電話（　）－

松下電器産業株式会社　光ディスク事業部

〒571　大阪府門真市松生町1番15号

VQT6728-2
F1096S2027